

実施

施行条件明示書

工 事 名 令和8年度 市道新館2号線ほか1路線(無名橋1号ほか1橋)
 橋梁修繕工事

工 事 場 所 白石市新館町 地内ほか

白石市

— 特 記 仕 様 書 —

施 工 条 件 明 示 書

工事番号			工事名	令和8年度 市道新館2号線(ほか1路線(無名橋1号ほか1橋)橋梁修繕工事		事務所名	白石市		
項 目			条 件	内 容			施 工 方 法	備 考	
1 共通仕様書の適用			本工事は、宮城県土木部制定「共通仕様書」を適用するほか、本特記仕様書により施工するものとする。 仕様書の記載内容の優先は、「特記仕様書」「共通特記仕様書」「共通仕様書」の順とする。						
2 主任技術者及び監理技術者(以下、配置技術者という。)の配置									
(1) 現場施工に着手する日の指定 (配置技術者の配置要件の特例) ※平成25年4月1日以降適用「現場施工の着手日を指定した工事における配置技術者の配置要件の特例について」			○	契約工期初日以降、90日以内に着手 (手持ち工事が完了した場合や、制約条件がない場合等は、期日以前の着手も可能)					
(2) 請負者が着手日を選択出来る工事(フレックス工事)			○	契約工期初日以降、〇〇日以内に着手 土木工事共通特記仕様書第1編1-1-4によること。					
(3) 上記以外			●	請負者は、現場施工に着手する日の指定がない限り、原則として、契約工期初日以降、30日以内に現場施工に着手					
			上記現場施工に着手する日の前日までの期間において、工事準備等を含め工事現場が不稼働であることが明確な場合は、配置技術者の工事現場への専任は要しない。 出納局契約課ホームページ参照のこと。http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/keiyaku/kk50.html						
3 専任特例の適用を受ける技術者の配置									
			建設業法第26条第3項ただし書の規程(以下「専任特例」という。)の適用を受ける主任技術者又は監理技術者を配置する場合は、下記によるものとする。 1 専任特例の適用を受ける主任技術者又は監理技術者を配置する場合、適用要件について以下の出納局契約課ホームページを参照すること。 https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/keiyaku/kk50.html 2 本工事の主任技術者又は監理技術者が専任特例の適用を受ける場合、落札候補者となった際に確認事項兼誓約書を提出すること。 3 本工事において、専任特例の適用を受ける主任技術者又は監理技術者の配置を行う場合又は配置を要さなくなった場合は適切にコリンズ(CORIINS)への登録を行うこと。						
4 積算基準及び設計単価の適用期日									
(1) 積算基準及び設計単価の適用について			●ある	○ない	積算基準及び設計単価は入札月の基準及び単価としている。				
(2) 工事請負契約締結後における設計単価の変更			本工事は、積算月と契約月が同月のため契約締結後の設計単価の変更は行わない。						
5 工程関係									
(1) 関連工事による施工時期の調整			○ある	●ない					
(2) 施工時期による制限			○ある	●ない					
(3) 関係機関等との協議の未成立			●ある	○ない	無名橋1号(新館2号線)の交通管理者との協議		交通管理者の 指定条件に基づき施工すること		
(4) 関係機関等との協議結果、特定条件の付加			●ある	○ない	上記関係機関との協議結果により		監督職員と協議を行い施工すること		
6 公害対策関係									
(1) 施工方法、機械施設、作業時間等の制限			○ある	●ない					
7 安全対策関係									
(1) 交通安全施設等の指定			●ある	○ない	交通誘導警備員は無名橋1号(新館2号線)の橋面上での作業時に1名配置することを想定し、必要な日数分を計上している。(13人) ただし、交通管理者との協議によってはこの限りでない。		交通管理者の 指定条件に基づき施工すること		
(2) 占用埋設物との近接工事による 施工方法、作業時間の制限			●ある	○ない	水道等の埋設台帳を確認すること。				
8 排水工関係									
(1) 濁水、湧水処理のための特別な対策の必要性			○ある	●ない					
9 建設副産物対策関係(建設発生土)									
(1) 建設発生土の処理・処分について			本工事の残土は、下記に運搬するものとする。なお、下記により難い場合が生じたときは、監督職員の指示によるものとし、設計変更の対象とする。						
			処理・処分する場所		処理・処分方法	距 離	制 限 時 間	備 考	
			名称	所在地					
(2) 建設発生土	処理・処分	○ある	●ない			km	時 分 ～ 時 分		
10 建設副産物対策関係(建設発生土以外の建設副産物)									
(1) 建設発生土以外の建設副産物の処理・処分について			下記の処理・処分は設計積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。なお、下記によらない場合は、監督職員と協議すること。また、処理・処分に先立ち処分場等の受入れの可否を確認すること。なお、廃棄物の処理に当たっては「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」を遵守すること(環境省または廃棄物対策課のHPを参照)。						
			処理・処分する場所		処理・処分方法	距 離	制 限 時 間		
			工事現場内及び工事現場間で再利用する場合は、施工管理及び契約方法等について、施工計画打合せ時に監督職員と協議すること。						
(2) 建設発生土以外の 建設副産物	処理・処分	コンクリート塊(無筋)	●ある	○ない	株式会社周工業 エコセンター	白石市福岡八 宮字青木下	中間処理・再資源化	4.6 km	時 分 ～ 時 分
		コンクリート塊(鉄筋)	●ある	○ない	株式会社正精建 スクリーンセンター	川崎町大字前 川字長坂山	中間処理・再資源化	22.3 km	時 分 ～ 時 分
		アスファルト塊	●ある	○ない	株式会社周工業 エコセンター	白石市福岡八 宮字青木下	中間処理・再資源化	4.6 km	時 分 ～ 時 分
		建設発生木材	○ある	●ない				km	時 分 ～ 時 分
		建設汚泥	○ある	●ない				km	時 分 ～ 時 分
		その他	○ある	●ない				km	時 分 ～ 時 分
(3) 再生材の利用			○ある	●ない	種類・数量				

11 現場環境改善													
(1) 現場環境改善費(率計上)について	◎ある	○ない	本工事は、現場環境改善費(率計上)を計上している工事である。下表の内容のうち原則として、各計上費目(仮設備関係、営繕関係、安全関係及び地域連携)ごとに1内容ずつ(ただし、いずれか1費目のみ2内容)の合計5つの内容を選択し、具体的な実施内容、実施期間については、施工計画書に明記し、監督職員と協議すること。 <table><tr><th>計上費目</th><th>実施する内容(率計上)</th></tr><tr><td>仮設備関係</td><td>1. 河水・雨水等の供給設備、 2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設 4. 見学会及び展示の設置 5. 昇降設備の充実 6. 防災負荷の低減</td></tr><tr><td>営繕関係</td><td>1. 県庁事務所の快適化(女性用更衣室の設置を含む) 2. 労働安全の充実等 3. デザインボックス(交通路係警備員待機室) 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康増進設備及び厚生施設の充実等</td></tr><tr><td>安全関係</td><td>1. 工事関係・関係等安全通達のイメージアップ(電光式標識等) 2. 避難防止対策(警報装置) 3. 安全対策 4. デザイン工事関係(各工事関係を含む) 5. 見学会等の開催(イベント等の実施含む) 6. 見学会(作業・展示等)の設置及び資料配付 7. パンフレット・工務説明ビデオ 8. 建設対策費(地域行事等の経費を含む) 9. 社会貢献</td></tr><tr><td>地域連携</td><td></td></tr></table>	計上費目	実施する内容(率計上)	仮設備関係	1. 河水・雨水等の供給設備、 2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設 4. 見学会及び展示の設置 5. 昇降設備の充実 6. 防災負荷の低減	営繕関係	1. 県庁事務所の快適化(女性用更衣室の設置を含む) 2. 労働安全の充実等 3. デザインボックス(交通路係警備員待機室) 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康増進設備及び厚生施設の充実等	安全関係	1. 工事関係・関係等安全通達のイメージアップ(電光式標識等) 2. 避難防止対策(警報装置) 3. 安全対策 4. デザイン工事関係(各工事関係を含む) 5. 見学会等の開催(イベント等の実施含む) 6. 見学会(作業・展示等)の設置及び資料配付 7. パンフレット・工務説明ビデオ 8. 建設対策費(地域行事等の経費を含む) 9. 社会貢献	地域連携	
計上費目	実施する内容(率計上)												
仮設備関係	1. 河水・雨水等の供給設備、 2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設 4. 見学会及び展示の設置 5. 昇降設備の充実 6. 防災負荷の低減												
営繕関係	1. 県庁事務所の快適化(女性用更衣室の設置を含む) 2. 労働安全の充実等 3. デザインボックス(交通路係警備員待機室) 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康増進設備及び厚生施設の充実等												
安全関係	1. 工事関係・関係等安全通達のイメージアップ(電光式標識等) 2. 避難防止対策(警報装置) 3. 安全対策 4. デザイン工事関係(各工事関係を含む) 5. 見学会等の開催(イベント等の実施含む) 6. 見学会(作業・展示等)の設置及び資料配付 7. パンフレット・工務説明ビデオ 8. 建設対策費(地域行事等の経費を含む) 9. 社会貢献												
地域連携													
(2) 避暑(熱中症対策)・避寒対策費について			避暑(熱中症対策)・避寒対策を実施した場合、その費用を設計変更の対象とする。(共通仮設備費の現場環境改善費(積み上げ分)として計上)実施に当たっては、対策内容がわかる資料により発注者と協議すること。費用については、注文書及び請求書、またはそれに代わる書類により協議すること。ただし、設計変更の上限額は、土木部標準積算基準書により算出した現場環境改善費(率計上)の50%とする。 なお、設計変更の対象となる内容は、遮光設備や大型扇風機、製氷機の設置費用など現場の施設や設備に対する対策であり、空調服や経口保水液の購入費用など作業員個人に対する対策は対象外となる。										
(3) 快適トイレの設置費について			受注者が快適トイレを設置する場合、その費用を設計変更の対象とします。(共通仮設備費(営繕費)の積み上げ分として計上)実施に当たっては、「快適トイレの設置費用に係る積算基準(事業管理課HP-各種基準)を参照すること。										
12 品質証明													
(1) 品質証明書および施工プロセス品質確認チェックリストの対象	○ある	◎ない	請負工事費が、1億5千万円以上の工事および発注者が必要と認める工事。 土木工事共通特記仕様書第3編1-1-9および品質証明実施要領によること。										
(2) 施工プロセス品質確認チェックリストの対象	○ある	◎ない	上記に該当せず、請負工事費が1億円以上の工事。 土木工事共通特記仕様書第3編1-1-9および品質証明実施要領によること。										
13 標準的な設計図書による発注方式	○ある	◎ない	土木工事共通特記仕様書第3編1-1-14によること。										
14 資材関係													
(1) 生コンクリート			生コンクリートの使用に当たっては、「宮城県生コンクリート品質管理監査会議」が交付する「品質管理監査合格証」を有する工場の製品、又は同等以上の品質管理を行っていることが認められる工場の製品を使用すること。										
(2) 購入土			購入土を使用する場合は、材料承諾時に「採石法第33条による採取計画認可書の写し」、又は「砂利採取法第16条の採取計画認可書の写し」を提出すること。										
(3) 宮城県グリーン製品の利用		必須	1. 植生基盤材等、視線誘導標、型枠用合板は、原則として宮城県グリーン製品を用いること。										
「宮城県グリーン製品」利用推進指針によること。「宮城県グリーン製品」を使用した場合は、請負者は循環型社会推進課HPより「チェックリスト」をダウンロードし、使用材料や数量等を入力後、工事完了後に監督職員に提出(電子メール)すること。	○ある	◎ない	2. 盛土材、埋め戻し材										
	○ある	◎ない	3. その他()										
(4) 県内産製品の利用	○ある	◎ない	本工事は、「県土木部発注工事における県内産製品優先使用の試行要領」の対象工事である。 工事の施工にあたっては、試行要領に基づき適切に実施すること。 事業管理課ホームページ参照 http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jigyokanri/kensanzai.html										
(5) 現場吹付法砕工			吹付モルタルにおける圧縮強度の規格値は、18N/mm2以上とする。										
15 設計変更の手続き													
(1) 設計変更の手続きについて			設計変更については、工事請負契約書第19条～第26条及び共通仕様書第1編1-1-1-14～1-1-1-16に記載しているところであるが、その具体的な考え方や手続きについては、「工事請負契約における設計変更ガイドライン」(宮城県土木部)によることとする。 詳細については、以下のホームページ「設計変更ガイドライン【土木工事、建設関連業務】」を参考とすること。 https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jigyokanri/henkou-guideline.html トップページ＞しごと・産業＞土木・建築・不動産業＞建設業＞設計変更ガイドライン【土木工事、建設関連業務】										
16 その他													
(1) 舗装の下請制限について	○ある	◎ない	土木工事共通特記仕様書第1編1-1-3によること。										
(2) 「ダンプ土砂運搬等下請を行う工事における工事費内訳調査」の対象の有無	○ある	◎ない	本工事は「ダンプ土砂運搬等下請を行う工事における工事費内訳調査」の対象工事であり、請負者は、調査票等に必要事項を正確に記入し発注者に提出する他、ダンプ土砂運搬等下請負契約に関する関係書類を提出すること。 請負者が本工事の一部について下請契約を締結する場合には、請負者は、当該工事の受注者(当該下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む)も同様の義務を負う旨を周知すること。										
(3) 三者会議の対象の有無	○ある	◎ない	本工事は、工事着手前等に当該工事の発注者、施工者、詳細設計等を担当した設計者が参加して、設計図書と現場の整合性の確認及び設計意図の伝達等を行う「三者会議」を設置する対象工事である。 土木工事共通特記仕様書第3編1-1-5によること。										
(4) 貸与資料の有無	◎ある	○ない	本仕様書によるもののほか工事施工に關して必要な資料として工事契約後下記の資料を貸与する。 貸与資料(令和5年度市道新館2号線ほか2路線(無名橋1号ほか2橋)橋梁補修設計業務 報告書)										
(5) 発注者支援(工事監督支援業務)対象の有無	◎ある	○ない	工事監督支援業務の受注者が現場監督支援する場合、工事請負者に対し「工事打合せ簿」により担当技術者(所属会社等・氏名)の通知を行うこと。										
(6) 法定外の労災保険の付保について			本工事では、法定外の労災保険加入にかかる保険料を予定価格に反映しているため、本工事において受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。なお、加入後受注者は、工事請負契約書第62条に基づき、証券又はこれに代わるものを直ちに発注者に提示すること。										
(7) 熱中症対策に資する現場管理費補正の試行の有無	○ある	◎ない	本工事は熱中症対策に資する現場管理費率の補正の試行対象工事である。本運用による設計変更を希望する場合は、別途定める「熱中症対策に資する現場管理費補正の試行要領」に基づき、発注者に協議すること。										
(8) 盛土規制法について			本工事において、盛土規制法の規制対象となる行為を行う場合は、事前に手続き方法等について発注者と協議すること。 詳細については、以下のホームページを参考とすること。 https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kentaku/morido.html										

働き方改革・生産性向上に関する事項

項 目	条 件	内 容
17 総合評価落札方式における「ICT施工・3次元化等の活用提案」の適用の有無		
(1)「ICT施工・3次元化等の活用提案」の適用工事	☐ 対象 ☒ 対象外	1. 下記①, ②, ③に該当する工事のうち、発注者が適用対象とした工事が対象となる。 ① 一定の箇所にICT建設機械で施工可能な土工数量1,000m3以上ある工事 ② 一定の箇所にICT建設機械で施工可能な新設する路盤数量又は切削面積3,000m2以上ある工事 ③ ICT土工、ICT舗装工以外の工種で「ICT活用工事実施要領」(国土交通省)が定められている工種を含む工事 2. 活用する技術については、「ICT施工・3次元化等の活用提案 工事計画書」に基づき選択すること。 3. ICT施工・3次元化等の活用提案の適用の有無に係わらず、「ICT施工・3次元化等の活用提案 工事計画書」に記載の技術は、施工計画・技術提案等(いわゆる作文)の評価対象外とする。※簡易型(施工計画型)、標準型(施工計画型)、標準型(技術提案型)、高度型、技術提案チャレンジ型、簡易型(施工計画型・試行型)の場合 なお、「ICT施工・3次元化等の活用提案」の対象外工事の場合も、同様の取扱いとする。 4. 設計変更の積算手法については、総合評価落札方式の手引きのとおりとし、受発注者協議により決定した技術を設計変更の対象とする。なお、受発注者協議により、活用提案を実施しないこととなった場合、「ICT施工・3次元化等の活用提案」は履行されたものとして取り扱い、履行確認を行う。
18 BIM/CIMの活用の有無		
(1)BIM/CIM活用工事の対象	☐ 対象 ☒ 対象外	1.本工事は、BIM/CIM活用工事の対象工事である。実施にあたっては「BIM/CIM適用工事実施要領」に基づき行うこと。 2.BIM/CIM適用工事実施要領を適用する工事で、発注方法に総合評価落札方式の簡易型(施工計画型)、標準型(施工計画型)、標準型(技術提案型)、高度型、技術提案チャレンジ型、簡易型(施工計画型・試行型)を適用する工事は「施工計画等」や「技術提案等」(いわゆる作文)に関する評価項目において、BIM/CIMに関する提案を評価の対象外とする。
(2)BIM/CIM活用工事の発注型式	☐ 発注者指定型 ☒ 対象外 ☐ 受注者希望型	【発注者指定型】(記載例) 前段階で作成した3次元モデルは以下のとおりである。(前段階で作成した3次元モデルが存在する場合に記載) 作成した3次元モデル:地形モデル、構造物モデル 3次元モデルの詳細度:200程度 3次元モデルに付与した属性情報:部材名称、部材寸法 想定する活用目的、活用内容等は以下のとおりである。 活用目的:住民説明において、3次元モデルによりわかりやすく事業計画を説明することにより、円滑かつ確実に合意形成を図ることを目的とする。 活用内容:本事業の住民説明においては、事業計画のフェーズに沿った現道切り回しの状況を説明し、工事開始後の生活上の支障等を確実に伝達する必要があることから、各フェーズにおける状況を3次元モデルにより表現する。 作成する3次元モデル:地形モデル、土工形状モデル、構造物モデル 3次元モデルの詳細度:200程度 3次元モデルに付与する属性情報:部材名称、部材寸法 費用については、受発注者で協議し、発注者が活用効果等を確認のうえ、計上する。 なお、上記以外の内容における3次元モデルの活用についても、受注者の希望により実施することが可能である。 【受注者希望型】(記載例) 前段階で作成した3次元モデルは以下のとおりである。(前段階で作成した3次元モデルが存在する場合に記載) 作成した3次元モデル:地形モデル、構造物モデル 3次元モデルの詳細度:200程度 3次元モデルに付与した属性情報:部材名称、部材寸法 BIM/CIMの活用を希望する場合は、工事受注後、監督職員と目的、活用内容、仕様及び費用等について協議すること。 費用については、受発注者で協議し、発注者が活用効果等を確認のうえ、計上する。
19 業務効率化		
(1)工事情報共有システムの活用	☒ 対象 ☐ 対象外	本工事は、情報共有システムの活用対象工事であり、請負者は工事着手時に別途定める「事前協議チェックシート」により、必要事項について監督職員と協議を行うこと。実施にあたっては「土木工事・業務の情報共有システム実施要領」及び「土木工事・業務の情報共有システムの活用ガイドライン」に基づき行うこと。
(2)工事書類の簡素化の試行について	☒ あり ☐ なし	本工事は、工事書類の簡素化を目的とした試行対象工事である。実施にあたっては「宮城県土木部における工事書類簡素化の試行要領」に基づき行うこと。
(3)ウィークリースタンス等の推進		本工事は、受発注者協力のもと、建設業の魅力創出を図ることを目的にウィークリースタンス等の推進を図ることとし、「ウィークリースタンス等実施要領」に基づき、取組内容を受発注者間で協議及び共有し、工事を進めていくこととする。 詳細については、宮城県土木部事業管理課のホームページを参照すること。(http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jigyokanri/weekly.html)
20 週休2日工事の適用の有無		
(1)週休2日工事	☒ 対象 ☐ 実施困難工事	1. 週休2日対象工事の場合は、宮城県土木部「週休2日工事」実施要領に基づき、行うこととする。 なお、週休2日工事の種別及び区分については、下記(2)、(3)のとおりとする。 2. 改正労働基準法(平成30年6月成立)による罰則付きの時間外労働規制が建設業に適用されたことを踏まえ、週休2日の確保を目指し、「週休2日工事」での発注を原則とする。ただし、応急復旧工事など緊急工事の場合は、例外的に週休2日対象工事としないことも可能とする。その場合は「実施困難工事」として、下欄にその理由を記載する。
(2)週休2日工事の種別	☒ 現場閉所型 ☐ 交替制	現場閉所型:巡回パトロールや保守点検等、現場管理上必要な作業を行う場合を除き、現場事務所での事務作業を含めて、1日を通して現場や現場事務所を閉所する。 交 替 制 :現場閉所を行うことが困難な工事について、技術者及び技能労働者が交替しながら休日確保の取組を行う。
(3)週休2日工事の区分		本工事は「月単位の週休2日」を前提とし、当初発注においては「月単位の週休2日」の補正係数で積算している。ただし、「月単位の週休2日」を達成できなかった場合は精算変更時に補正係数なしに変更する。 また、工事着手前に協議により「完全週休2日」に変更することができる。 達成した場合は、精算変更時に「完全週休2日」の補正係数に変更する。
21 女性活躍推進工事の適用の有無		
(1)女性活躍推進工事		実施にあたっては、宮城県土木部「女性活躍推進工事」実施要領に基づき行うものとする。 実施要領は、宮城県ホームページ(https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jigyokanri/)で確認のこと。
22 下請承認事務簡素化モデル工事の適用の有無		
(1)下請承認事務簡素化モデル工事	☐ 対象 ☒ 対象外	実施にあたっては、宮城県土木部「下請承認事務簡素化モデル工事」実施要領に基づき、行うこととする。

東日本大震災に伴う特例制度

項 目	条 件		内 容	施 行 方 法	備 考
23 被災地以外からの労働者確保に要する間接費の設計変更の運用					
(1) 労働者確保に関する積算方法の試行工事	○ある	●ない	1 本工事は、「共通仮設費(率分)のうち営繕費」及び「現場管理費のうち労務管理費」の下記に示す費用(以下「実績変更対象間接費」という。)について、契約締結後、労働者確保に要する方策に変更が生じ、宮城県土木部においては土木工事標準積算基準(宮城県土木部)に基づく金額相当では適正な工事の実施が困難になった場合は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて最終精算変更時点で設計変更する「労働者確保に関する積算方法の工事」である。 営繕費:労働者送迎費、宿泊費、借上費 労務管理費:募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用 2 本工事の予定価格の算出の基礎とした設計額(宮城県土木部においては、土木工事標準積算基準に基づき算出した額)における実績変更対象間接費の割合は次のとおりである。 1) 共通仮設費(率分)に占める実績変更対象間接費(労働者送迎費、宿泊費、借上費)の割合: 2) 現場管理費に占める実績変更対象間接費(募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用)の割合: 3 受注者は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて設計変更を希望する場合は、実績変更対象間接費に係る費用の内訳を記載した「労働者確保に係る実績報告書(様式1)」及び実績変更対象間接費について実際に支払った全ての証明書類(領収書、領収書の出ないものは金額の適切性を証明する金額計算書など。)を監督員に提出し、設計変更の内容について協議するものとする。 4 受注者の責めによる工事工程の遅れ等受注者の責めに帰すべき事由による増加費用については、設計変更の対象としない。 5 発注者は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて設計変更する場合、受注者が実績変更対象間接費について実際に支払った額のうち証明書類において確認された費用から、宮城県土木部においては土木工事標準積算基準(宮城県土木部)に基づき算出した額における実績変更対象間接費を差し引いた費用を加算して算出する。なお、全ての証明書類の提出がない場合であっても、提出された証明書類をもって設計変更を行うものとする。 6 受注者から提出された資料に虚偽の申告があった場合については、法的措置及び入札参加資格制限等の措置を行う場合がある。 7 受注者は、実績変更対象間接費にかかる設計変更について疑義が生じた場合は、監督員と協議するものとする。		
(2) 労働者宿舍設置に関する積算方法の試行工事	○ある	●ない	本工事は、「労働者宿舍設置に関する試行要領」(以下試行要領)の対象工事である。 労働者宿舍の設置を希望する場合については、「試行要領」に基づき監督職員と事前に協議すること。		
24 遠隔地からの建設資材調達に係る設計変更					
(1) 遠隔地からの建設資材調達に係る設計変更	○ある	●ない	下記の建設資材は、通常地域内から調達することを想定しているが、安定的な確保を図るために、当該調達地域以外から調達せざるを得ない場合には、事前に監督職員と協議するものとする。また、購入費及び輸送費に要した費用については、証明書類(契約書及び納品書等)を添付するものとする。なお、添付する証明書類(契約書及び納品書等)は原本を提示(写しの提出)とし、受注者名、納品者名、使用資材名、規格・形状、使用(納品)日、使用(納品)数量等が記載されている物を監督員に提出し、その費用について設計変更することとする。 購入費の対象は、生コンクリート・アスファルト合材・石材等(山砂、砕石、捨石、被覆石等)とする。 輸送費の対象は、仮設材(鋼矢板等)とする。	受注者は、購入費及び輸送費を変更したい場合は、「工事打合せ簿」に次の事項を記載し発注者に提出し協議するものとする。 1 地域内及び基地に、建設資材がないことを証明する資料(打合せメモ等) 2 遠隔地から購入及び輸送する建設資材の名称・規格及び製造・生産工場の名称(使用材料の建設資材名及び規格・形状等の証明資料「品質証明」) 3 遠隔地から建設資材を購入及び輸送する理由 4 製造・生産工場を選定した理由 5 見積もり書 6 その他、必要と思われる事項	
25 施工箇所が点在する工事の間接費の積算					
(1) 施工箇所が点在する工事積算方法の対象工事	●ある	○ない	本工事は、施工箇所が点在する工事であり、共通仮設費及び現場管理費について標準積算と施工実態に乖離が考えられるため、「無名橋1号(市道新館2号線)、無名橋1号(市道内親3号線)(以下、対象地区という)」ごとに共通仮設費及び現場管理費を算出する「施工箇所が点在する工事積算方法」の対象工事である。	本工事における共通仮設費の金額は、対象地区毎に算出した共通仮設費を合計した金額とする。また、現場管理費の金額も同様に、対象地区毎に算出した現場管理費を合計した金額とする。なお、共通仮設費率及び現場管理費率の補正(大都市、施工地域等)については、対象地区毎に設定する。	
26 その他					
(1) 土砂等建設資材を供給元で引取する場合の積算の取扱い	○ある	●ない	・本工事の施工において、調達(購入)する予定の○○○の設計単価は、現場持込価格(単価)としている。ただし、契約後、施工計画に基づき、○○○の調達条件について異なる場合は、監督職員と協議すること。 ・資材搬入において、標準作業以外の作業(現場外の仮置き等)が生じる場合は、監督職員と協議すること。		
(2) 東日本大震災の復旧・復興事業等における積算方法等に関する試行について	●ある	○ない	間接工事費(共通仮設費及び現場管理費)について、工事量の増大による資材やダンプトラック等の不足による作業効率の低下等により現場の実支出が増大し、積算基準による積算とかい離が生じていることが確認されたため、積算基準書等により各工種区分に従って対象額ごとに求めた共通仮設費率及び現場管理費率に、それぞれ以下の補正係数を乗じている。 補正係数 共通仮設費:1.3 現場管理費:1.1		

特記事項

1 一般事項			
(1) 工事の周知	工事着手後速やかに、現地に工事予告看板を設置すると共に、近隣住民へ工事案内等を配布するなど工事の周知に努めること。また、工事案内等を配布する際は監督員に提出してから行うこと。		
(2) 第三者の安全確保	一般の用に供する敷地の工事については利用者の安全に配慮すること。また、現場内に第三者が侵入しないよう、施工区域を明確にし、必要な措置を講じること。		
(3) 苦情・要望等	住民からの苦情・要望があった場合には、速やかに監督職員に報告し、対応等について監督職員の指示を受けること。		
(4) 下部工の施工について	橋梁下部で施工する断面修復工及び表面含浸工について、研り片や含浸材が河川に流入しないよう施工すること。		
(5) 無名橋1号(新館2号線)の施工機械について	施工箇所の周囲は住宅街かつ道路が狭隘(幅員W=2.5m)であるため、安全な通行が可能な小型機械を使用すること。		
(6) 事前調査	事前測量を早めの実施し、数量について監督員と協議を行うこと。	監督員と協議	
(7) 現地調査	現地調査によって工法及び施工方法の設計変更の可能性があり、協議により実施内容を決定すること。		
(8) 暴力団等の排除について	(1) 受注者が、この契約の履行期間中に白石市入札契約暴力団等排除措置要綱(平成20年白石市告示第83号。以下「排除要綱」という。)別表1各号に該当すると認められたときは、契約を解除することがある。 (2) 受注者は、排除要綱別表1各号に該当し、本市から入札参加除外措置を受けている者にこの契約の全部又は一部を下請負させ、若しくは受託させてはならない。また、この契約の下請負若しくは受託をさせた者が、排除要綱別表1各号に該当すると認められるときは、当該下請契約等の解除を求めることがある。 (3) 受注者は、この契約の履行に当たり暴力団員又は暴力団関係者(以下「暴力団員等」という。)から不当要求又は妨害を受けたときは、速やかに警察への通報を行い、捜査上必要な協力を行うとともに、発注者へ報告すること。また、この契約の下請負若しくは受託をさせた者が、暴力団員等から不当要求又は妨害を受けたときは、同様の措置を行うよう指導すること。 なお、暴力団員等から不当要求又は妨害を受け、警察への通報、捜査協力及び発注者への報告が適切に行われた場合で、これにより、履行遅滞等が発生するおそれがあると認められるときは、必要に応じて、工程の調整、工期の延長等の措置を講じる。		
(9) 白石市基準点管理保全要綱について	(1)基準点の破損や機能喪失の防止について 受注者は、工事施工箇所若しくはその付近に白石市基準点管理保全要綱(平成29年白石市告示第47号以下「管理保全要綱」という。)第2条各号の定める基準点(以下「基準点」という。)が設置されているか否かを確認し設置されている場合は管理保全要綱第6条第4項に定める協議の実施を速やかに要請すること。 (2)費用負担について 受注者は、上記の協議をしていない、または協議の回答に反して滅失、き損した基準点を復旧するための費用を負担しなければいけない。 (3)工事施工箇所付近基準点について 基準点の構造物が、掘削底面端から45度以上の線に入る場合、その基準点は掘削工事の付近にあるものとする。		
(10) 工程表について	進捗状況を把握するため、週間工程表を提出すること。		
(11) 工事実績情報システム(コリンズ)登録について	請負者は、工事請負代金額が500万円以上の工事について、工事実績情報サービス(CORINS)に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事実績情報として「工事カルテ」を作成し登録申請を行うこと。		
2 その他			
(1) その他	本仕様書及び共通仕様書に定めのない事項、あるいは疑義が生じた場合は、書面により監督員と協議すること。		

参 考 明 細 書

令和 8 年度											
実 施 設 計 書											
作成日 白 石 市 令和 8年 月 日											
工 事 名	令和8年度 市道新館2号線ほか1路線(無名橋1号ほか1橋) 橋梁修繕工事										
工 事 場 所	白石市新館町 地内ほか										
工 事 概 要	無名橋1号(市道新館2号線) 橋長L=3.7m 幅員W=10.3(10.8)m 舗装打替え工 A=25㎡ 床版取替工 1式 橋梁用防護柵工 L=4m ひび割れ補修工 N=1構造物 断面修復工(左官工法) N=1構造物 表面含浸工 A=30㎡ 無名橋1号(市道内親3号線) 橋長L=6.0m 幅員W=5.7(6.0)m コンクリート打替工 V=0.1㎥ ひび割れ補修工 N=1構造物 断面修復工(左官工法) N=1構造物 表面含浸工 A=48㎡										
工 期	自 令和 年 月 日 至 令和 9 年 1 月 29 日										

設計内訳書（無名橋1号(新館2号線)）

工事名	市道新館2号線ほか1路線(無名橋1号ほか1橋)橋梁修繕工事				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 橋梁保全工事	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
橋梁保全工事							
		式	1				
舗装工							
		式	1				
路面切削工							
		式	1				
路面切削	As舗装 t=50 小型切削機使用						単 1号
		m2	25				
殻運搬(路面切削)	殻種別:アスファルト殻						単 2号
		m3	1				
殻処分	殻種別:アスファルト殻						単 3号
		m3	1				
橋面防水工							
		式	1				
橋面防水	防水工種類:塗膜防水						単 4号
		m2	25				
舗装打換え工							
		式	1				
表層	材料種類:各種(2.30以上2.40t/m3未満),材料規格:密粒度As(13T)改質Ⅱ型,舗装厚:50mm,平均幅員:1.4m未満(1層当たり平均仕上り厚50mm以下)						単 5号
		m2	25				
橋梁床版工							
		式	1				
床版取替工							
		式	1				
鋼床版取替							内 1号
		式	1				

設計内訳書（無名橋1号(新館2号線)）

工事名	市道新館2号線ほか1路線(無名橋1号ほか1橋)橋梁修繕工事				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 橋梁保全工事	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
橋梁付属物工							
		式	1				
橋梁用防護柵工							
		式	1				
橋梁用防護柵							単 6号
		m	4				
橋梁補修工							
		式	1				
ひび割れ補修工							
		式	1				
低圧注入工法	1構造物当り補修延べ延長:25m未満, 材料種類:エポキシ樹脂						単 7号
		構造物	1				
断面修復工							
		式	1				
左官工法	1構造物当り修復延べ体積:0.1m3未満, 材料種類:ポリマーセメントモルタル, 鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理:有り						単 8号
		構造物	1				
コンクリート殻積込・運搬(断面修復工)							単 9号
		m3	0.05				
表面含浸工							
		式	1				
含浸材塗布	材料種類:無機質ケイ酸塩系含浸材						単 10号
		m2	30				
構造物撤去工							
		式	1				
防護柵撤去工							
		式	1				

設計内訳書（無名橋1号(新館2号線)）

工事名	市道新館2号線ほか1路線(無名橋1号ほか1橋)橋梁修繕工事				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 橋梁保全工事	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
防護柵撤去(ガードレール)							単 11号
		m	4				
運搬処理工							
		式	1				
殻運搬	殻種別:コンクリート殻(無筋)						単 12号
		m3	1				
殻処分	殻種別:コンクリート殻(無筋)						単 13号
		m3	1				
仮設工							
		式	1				
交通管理工							
		式	1				
交通誘導警備員							単 14号
		人日					
直接工事費							
		式	1				
共通仮設							
		式	1				
共通仮設費							
		式	1				
現場環境改善費							
		式	1				
現場環境改善費(率計上)							
		式	1				
共通仮設費(率計上)							
		式	1				

設計内訳書（無名橋1号(新館2号線)）

工事名	市道新館2号線ほか1路線(無名橋1号ほか1橋)橋梁修繕工事				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 橋梁保全工事	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
純工事費							
		式	1				
現場管理費							
		式	1				
工事原価							
		式	1				
一般管理費等							
		式	1				
工事価格							
		式	1				
消費税額及び地方消費税額							
		式	1				
工事費計							
		式	1				

設計内訳書（無名橋1号(内親3号線)）

工事名	市道新館2号線ほか1路線(無名橋1号ほか1橋)橋梁修繕工事				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 橋梁保全工事	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
橋梁保全工事							
		式	1				
橋梁補修工							
		式	1				
コンクリート打替工							
		式	1				
鉄筋	鉄筋規格:SD345 D13						単 15号
		t	0.01				
あと施工アンカー	規格:本体打込式 M10×40						単 16号
		本	13				
コンクリート	コンクリート規格:24-12-25(20)-55%, コンクリート規格:普通						単 17号
		m3	0.1				
ひび割れ補修工							
		式	1				
低圧注入工法	1構造物当り補修延べ延長:25m未満, 材料種類:エポキシ樹脂						単 18号
		構造物	1				
断面修復工							
		式	1				
左官工法	1構造物当り修復延べ体積:0.1m3未満, 材料種類:ホリマーセメントモルタル, 鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理:有り						単 19号
		構造物	1				
コンクリート殻積込・運搬(断面修復工)							単 20号
		m3	0.08				
表面含浸工							
		式	1				
含浸材塗布	材料種類:無機質ケイ酸塩系含浸材						単 21号
		m2	48				

設計内訳書（無名橋1号(内親3号線)）

工事名	市道新館2号線ほか1路線(無名橋1号ほか1橋)橋梁修繕工事				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 橋梁保全工事	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
構造物撤去工							
		式	1				
構造物取壊し工							
		式	1				
コンクリート取壊し運搬処理	構造物区分:鉄筋構造物						単 22号
		m3	0.08				
運搬処理工							
		式	1				
殻処分	殻種別:コンクリート殻(無筋)						単 23号
		m3	0.08				
直接工事費							
		式	1				
共通仮設							
		式	1				
共通仮設費							
		式	1				
現場環境改善費							
		式	1				
現場環境改善費（率計上）							
		式	1				
共通仮設費（率計上）							
		式	1				
純工事費							
		式	1				
現場管理費							
		式	1				

設計内訳書（無名橋1号(内親3号線)）

工事名	市道新館2号線ほか1路線(無名橋1号ほか1橋)橋梁修繕工事				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 橋梁保全工事	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
工事原価							
		式	1				
一般管理費等							
		式	1				
工事価格							
		式	1				
消費税額及び地方消費税額							
		式	1				
工事費計							
		式	1				

一式当り内訳書

内 1号	鋼床版取替							
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
撤去工 (デッキプレート撤去)								単 27号
			kg	378				
地覆工 (鉄筋工, 型枠工, 溶接工)								単 28号
			m2	1.2				
設置工 (鋼部材設置, アンカー工, コンクリート打設)								単 29号
			m3	1.3				
鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D13								
			t	0.087				
デッキプレート SS400 主桁H250、連結材L50×50×6含む								
			kg	378				
アンカーボルト スリーブ打込式 M12×100								
			本	18				
生コンクリート 24-12-25(20)-55%								
			m3	1.3				
スクラップ ヘビ- H1								
			t	-0.38				
合計								

参 考 資 料

参考資料は、設計図書ではなく、設計図書のほかに発注者の標準的な考え方としての資料に過ぎず、入札参加者等への適正・迅速な業務費の見積に供するものである。

1 次単価表

単 1号	路面切削	As舗装 t=50 小型切削機使用	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
路面切削工 小型切削機による施工							単 24号	
			m2	1				
合計								
単価							円／m2	

1 次単価表

単 2号	殻運搬(路面切削)	殻種別:アスファルト殻	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
殻運搬(路面切削)		有り, 5.0km以下, 全ての費用						
			m3	1				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

単 3号	殻処分	殻種別:アスファルト殻	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費 (m3)		無					単 25号	
			m3	1				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

単 4号	橋面防水	防水工種類:塗膜防水	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
塗膜系防水		補修, 無, 有, 14. 8m/100m2, 無					単 26号	
			m 2	1				
合計								
単価							円／m2	

1 次単価表

単 5号	表層	材料種類:各種(2.30以上2.40t/m3未満),材料規格:密粒度As(13T)改質Ⅱ型,舗装厚:50mm,平均幅員:1.4m未満	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
表層(車道・路肩部)		1.4m未満(仕上厚50mm以下),50mm,各種(2.30以上2.40t/m3未満),無し,全ての費用	m2	1				
合計								
単価							円/m2	

1 次単価表

単 6号	橋梁用防護柵		単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
防護柵設置工(ガードレール設置工)			m	1			単 30号	
橋梁用防護柵 ベースプレート式C種 笠木付き H=1000			m	1				
合計								
単価							円/m	

1 次単価表

単 7号	低圧注入工法	1構造物当り 補修延べ延長:25m未満, 材料種類:エポキシ樹脂	単位	構造物	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
ひび割れ補修工(低圧注入工法)		25m未満, 0. 01kg, 0. 1kg, 2個					単 31号	
			構造物	1				
合計								
単価							円／構造物	

1 次単価表

単 8号	左官工法	1構造物当り 修復延べ体積:0. 1m3未 満, 材料種類:ポリマーセメントモルタル, 鉄筋ケ レン・鉄筋防錆処理:有り	単位	構造物	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
断面修復工(左官工法)		有り, 0. 1m3未満, 0. 05m3					単 32号	
			構造物	1				
合計								
単価							円／構造物	

1 次単価表

単 9号	コンクリート殻積込・運搬(断面修復工)		単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
コンクリート殻積込・運搬(断面修復工)		有り, 5.5km以下, 良好					単 33号	
			m3	1				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

単 10号	含浸材塗布	材料種類:無機質ケイ酸塩系含浸材	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
下地処理(表面含浸)		無し, 無し, 無					単 34号	
			m2	1				
含浸材塗布		無し, 無し, 無, 表面含浸材(kg), 0.22 kg					単 35号	
			m2	1				
合計								
単価							円／m2	

1 次単価表

単 11号	防護柵撤去(ｶｰﾄﾞﾚｰﾙ)		単位	m	単位数量	3.7	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
防護柵撤去工(ｶｰﾄﾞﾚｰﾙ撤去工)		ｺﾝｸﾘｰﾄ建込・標準型, Gr-C-2B, 無, 無					単 36号	
			m	3.7				
スクラップ ﾍﾋﾞ- H3								
			t	-0.07				
合計								
単価							円／m	

1 次単価表

単 12号	殻運搬	殻種別:コンクリート殻(無筋)	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
土砂等運搬		小規模, バックホウ山積0.13m3(平積0.1m3), 土砂(岩塊・玉石混り土含む), 有り, 5.0km以下						
			m3	1				
合計								
単価							円/m3	

1 次単価表

単 13号	殻処分	殻種別:コンクリート殻(無筋)	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費(m3)		無					単 37号	
			m3	1				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

単 14号	交通誘導警備員		単位	人日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
交通誘導警備員B							単 38号	
			人日					
合計								
単価							円／人日	

1 次単価表

単 15号	鉄筋	鉄筋規格:SD345 D13	単位	t	単位数量	0.013	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
鉄筋		SD345 D13, 全ての費用						
			t	0.013				
六角ナット 溶融亜鉛めっき M12 冷間ホーマー								
			個	4				
丸座金 溶融亜鉛めっき M12								
			枚	4				
合計								
単価							円／t	

1 次単価表

単 16号	あと施工アンカー	規格:本体打込式 M10×40	単位	本	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
アンカーボルト設置		有					単 39号	
			本	1				
合計								
単価							円／本	

1 次単価表

単 17号	コンクリート	コンクリート規格:24-12-25(20)-55%, コンクリート規格:普通	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
コンクリート		24-12-25(20)-55%, 有り, 全ての費用						
			m3	1				
膨張材 30kg/m3								
			kg	30				
合計								
単価							円/m3	

1 次単価表

単 18号	低圧注入工法	1構造物当り 補修延べ延長:25m未満, 材料種類:エポキシ樹脂	単位	構造物	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
ひび割れ補修工(低圧注入工法)		25m未満, 0. 07kg, 1. 1kg, 14個					単 40号	
			構造物	1				
合計								
単価							円／構造物	

1 次単価表

単 19号	左官工法	1構造物当り 修復延べ体積:0. 1m3未 満, 材料種類:ポリマーセメントモルタル, 鉄筋ケ レン・鉄筋防錆処理:有り	単位	構造物	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
断面修復工(左官工法)		有り, 0. 1m3未満, 0. 08m3					単 41号	
			構造物	1				
合計								
単価							円／構造物	

1 次単価表

単 20号	コンクリート殻積込・運搬(断面修復工)		単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
コンクリート殻積込・運搬(断面修復工)		無し, 6.0km以下, 良好					単 42号	
			m3	1				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

単 21号	含浸材塗布	材料種類:無機質ケイ酸塩系含浸材	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
下地処理(表面含浸)		無し, 無し, 無					単 34号	
			m2	1				
含浸材塗布		無し, 無し, 無, 表面含浸材(kg), 0.22kg					単 35号	
			m2	1				
合計								
単価							円／m2	

1 次単価表

単 22号	コンクリート取壊し運搬処理	構造物区分:鉄筋構造物	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
構造物とりこわし・運搬・処分 (複合)		鉄筋構造物, 無し, 無し, 不要, 無し, 2 3. 2以下, 無					単 43号	
			m3	1				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

単 23号	殻処分	殻種別:コンクリート殻(無筋)	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費(m3)		無					単 37号	
			m3	1				
合計								
単価							円／m3	

2 次単価表

単 24号	路面切削工 小型切削機による施工		単位	m2	単位数量	50	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
土木一般世話役								
			人					
特殊作業員								
			人					
普通作業員								
			人					
運転手(特殊)								
			人					
小型路面切削機								
			日					
ホイールロータ [※] (トラクタショベル)								
			日					
軽油								
			L	128				
諸雑費								
			式	1				
合計								
単価							円/m2	

2 次単価表

単 25号	処分費 (m3)	無	単位	m3	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費 アスファルト殻								
			m3	100				
合計								
単価							円／m3	

2 次単価表

単 26号	塗膜系防水	補修, 無, 有, 14. 8m/100m2, 無	単位	m 2	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
橋面防水工 塗膜系防水(アスファルト系)補修								
			m2	100				
目地材 厚5×幅30mm								
			m	15. 54				
諸雑費(まるめ)								
			式	1				
合計								
単価							円／m 2	

2 次単価表

単 27号	撤去工 (デッキプロート撤去)		単位	kg	単位数量	378	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
土木一般世話役								
			人					
特殊作業員								
			人					
普通作業員								
			人					
諸雑費								
			式	1				
合計								
単価							円/kg	

2 次単価表

単 28号	地覆工 (鉄筋工, 型枠工, 溶接工)		単位	m2	単位数量	2	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
土木一般世話役								
			人					
普通作業員								
			人					
型わく工								
			人					
鉄筋工								
			人					
溶接工								
			人					
諸雑費								
			式	1				
合計								
単価							円／m2	

2 次単価表

単 29号	設置工 (鋼部材設置, アンカー工, コンクリート打設)		単位	m3	単位数量	1.7	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
土木一般世話役								
			人					
特殊作業員								
			人					
普通作業員								
			人					
型わく工								
			人					
鉄筋工								
			人					
溶接工								
			人					
諸雑費								
			式	1				
合計								
単価							円／m3	

2 次単価表

単 30号	防護柵設置工(ガードレール設置工)		単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
土木一般世話役								
			人					
普通作業員								
			人					
諸雑費								
			式	1				
合計								
単価							円/m	

2 次単価表

単 31号	ひび割れ補修工(低圧注入工法)	25m未満, 0. 01kg, 0. 1kg, 2個	単位	構造物	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
土木一般世話役								
			人					
特殊作業員								
			人					
普通作業員								
			人					
注入材 エポキシ								
			kg	0. 01				
シール材 エポキシ								
			kg	0. 137				
材料費 インジェクター								
			個	2				
諸雑費(率+まるめ)								
			式	1				
合計								
単価							円／構造物	

2 次単価表

単 32号	断面修復工(左官工法)	有り, 0. 1m3未満, 0. 05m3	単位	構造物	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
土木一般世話役								
			人					
特殊作業員								
			人					
普通作業員								
			人					
材料費 ポ リマーセメントモルタル								
			m3	0. 059				
諸雑費(率+まるめ)								
			式	1				
合計								
単価							円／構造物	

2 次単価表

単 33号	コンクリート殻積込・運搬(断面修復工)	有り, 5. 5km以下, 良好	単位	m3	単位数量	10	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
普通作業員								
			人					
ダンプトラック運転		良好					単 44号	
			日					
諸雑費(まるめ)								
			式	1				
合計								
単価							円／m3	

2 次単価表

単 34号	下地処理(表面含浸)	無し, 無し, 無	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
表面含浸工 下地処理 高所作業車無 制約無 昼間								
			m2	1				
合計								
単価							円／m2	

2 次単価表

単 35号	含浸材塗布	無し, 無し, 無, 表面含浸材(kg), 0.22 kg	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
表面含浸工 含浸材塗布 高所作業車無 制約無 昼間								
			m2	1				
表面含浸材 無機質ㄎ酸塩系含浸材								
			kg	0.22				
合計								
単価							円／m2	

2 次単価表

単 36号	防護柵撤去工(ガードレール撤去工)	コンクリート建込・標準型, Gr-C-2B, 無, 無	単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
ガードレール撤去工 C0建込用 Gr-A、B、C-2B								
			m	1				
合計								
単価							円／m	

2 次単価表

単 37号	処分費(m3)	無	単位	m3	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費 コンクリート殻(無筋)								
			m3	100				
合計								
単価							円／m3	

2 次単価表

単 38号	交通誘導警備員B		単位	人日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
交通誘導警備員B								
			人					
諸雑費(まるめ)								
			式	1				
合計								
単価							円／人日	

2 次単価表

単 39号	アンカーボルト設置	有	単位	本	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
土木一般世話役								
			人					
特殊作業員								
			人					
普通作業員								
			人					
アンカーボルト 本体打込式 M10×40								
			本	100				
諸雑費(率+まるめ)								
			式	1				
合計								
単価							円／本	

2 次単価表

単 40号	ひび割れ補修工(低圧注入工法)	25m未満, 0. 07kg, 1. 1kg, 14個	単位	構造物	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
土木一般世話役								
			人					
特殊作業員								
			人					
普通作業員								
			人					
注入材 エポキシ								
			kg	0. 07				
シール材 エポキシ								
			kg	1. 507				
材料費 インジェクター								
			個	14				
諸雑費(率+まるめ)								
			式	1				
合計								
単価							円／構造物	

2 次単価表

単 41号	断面修復工(左官工法)	有り, 0. 1m3未満, 0. 08m3	単位	構造物	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
土木一般世話役								
			人					
特殊作業員								
			人					
普通作業員								
			人					
材料費 ポ リマーセメントモルタル								
			m3	0. 094				
諸雑費(率+まるめ)								
			式	1				
合計								
単価							円／構造物	

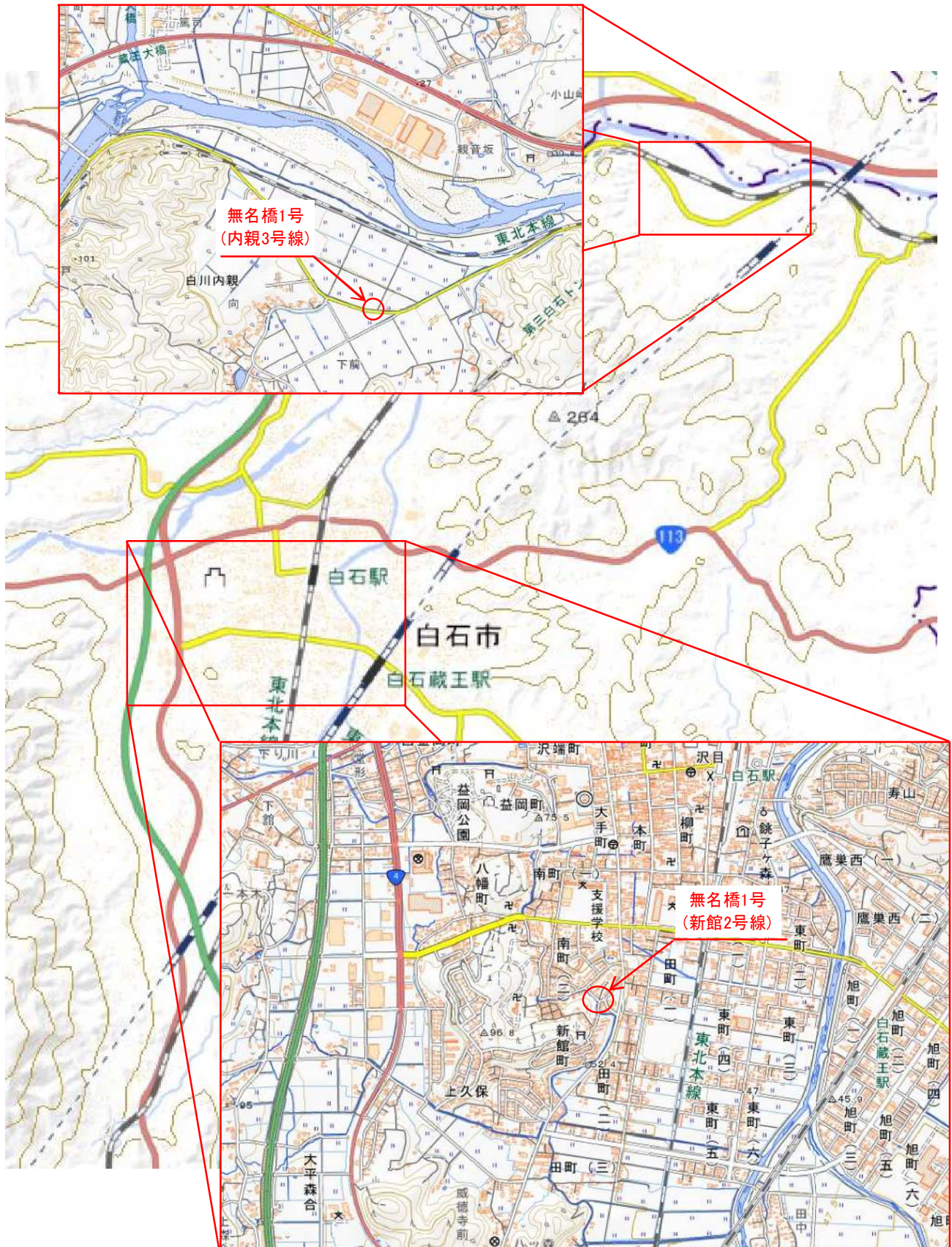
2 次単価表

単 42号	コンクリート殻積込・運搬(断面修復工)	無し, 6. 0km以下, 良好	単位	m3	単位数量	10	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
普通作業員								
			人					
ダンプトラック運転		良好					単 44号	
			日					
諸雑費(まるめ)								
			式	1				
合計								
単価							円／m3	

2 次単価表

単 43号	構造物とりこわし・運搬・処分 (複合)	鉄筋構造物, 無し, 無し, 不要, 無し, 2 3. 2以下, 無	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
構造物とりこわし		鉄筋構造物, 機械施工, 無し, 無し, 不要					単 45号	
			m3	1				
処分費 (m3)		無					単 46号	
			m3	1				
殻運搬		コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし, 機械積込, 無し, 23. 2km以下, 全ての費用						
			m3	1				
合計								
単価							円／m3	

施工位置図



令和 8 年度

市道新館 2 号線ほか 1 路線（無名橋 1 号ほか 1 橋）橋梁修繕工事

【 実 施 】

設 計 図 面

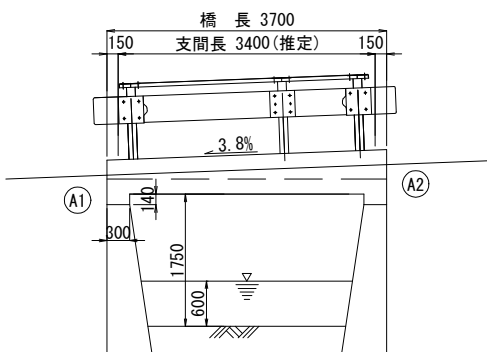
白 石 市

令和8年度 市道新館2号線ほか1路線（無名橋1号ほか1橋）橋梁修繕工事

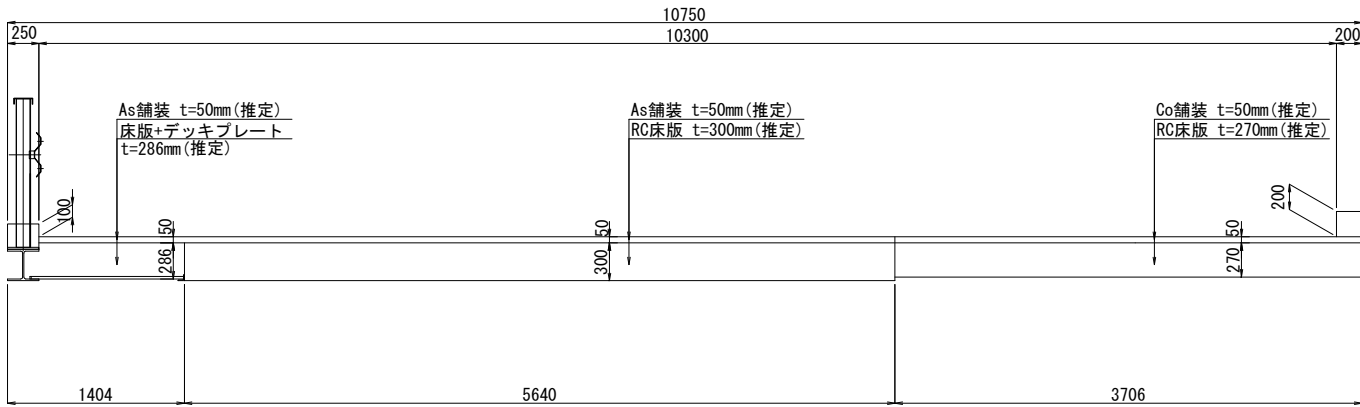
図 面 目 録							
図面番号	図 面 名	縮 尺	葉 数	図面番号	図 面 名	縮 尺	葉 数
1	無名橋1号(新館2号線) 現況一般図	図示	1				
2	無名橋1号(新館2号線) 補修対策工一般図	図示	1				
3	無名橋1号(新館2号線) 上部工補修工図	図示	1				
4	無名橋1号(新館2号線) 下部工補修工図	図示	1				
5	無名橋1号(新館2号線) 橋面補修工図	図示	1				
6	無名橋1号(新館2号線) 床版取替工図	図示	1				
7	無名橋1号(新館2号線) 鋼部材取替工図	図示	1				
8	無名橋1号(新館2号線) 防護柵取替工図〔参考図〕	図示	1				
9	無名橋1号(新館2号線) 表面含浸工図	図示	1				
10	無名橋1号(新館2号線) 施工配置図〔参考図〕	図示	1				
11	無名橋1号(内親3号線) 現況一般図	図示	1				
12	無名橋1号(内親3号線) 補修対策工一般図	図示	1				
13	無名橋1号(内親3号線) 上部工補修工図	図示	1				
14	無名橋1号(内親3号線) 下部工補修工図	図示	1				
15	無名橋1号(内親3号線) コンクリート打替工図	図示	1				
16	無名橋1号(内親3号線) 表面含浸工図	図示	1				
17	無名橋1号(内親3号線) 施工計画図(案)〔参考図〕	図示	1				

無名橋1号(新館2号線) 現況一般図

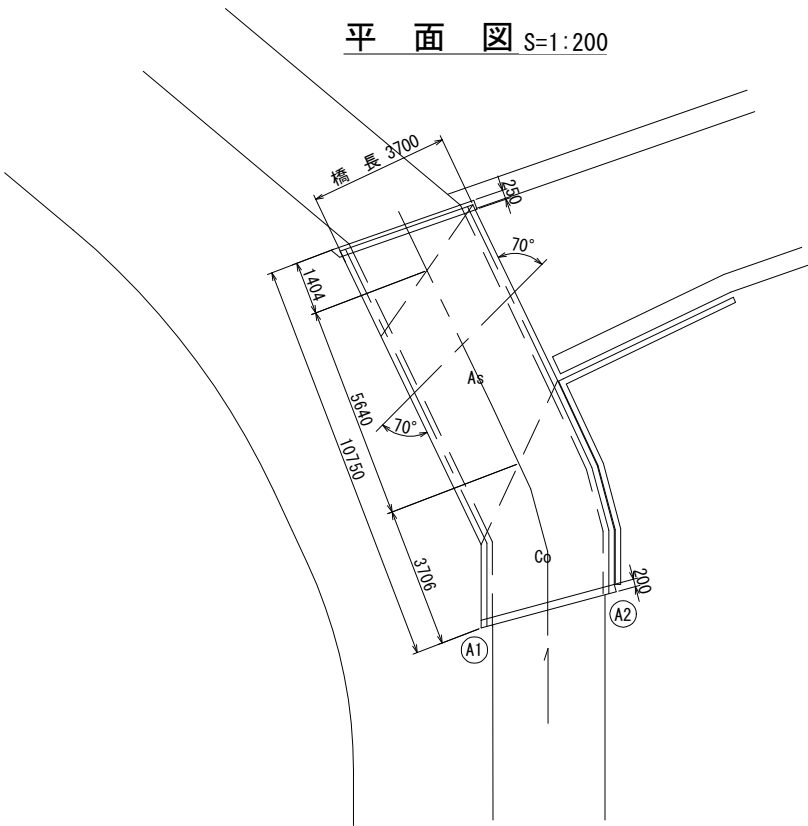
側面図 S=1:100



断面図 S=1:60



平面図 S=1:200



設計条件

橋種	コンクリート橋+鋼橋
交差条件	鋸堀川
型式	混合橋 (RC床版+鋼桁)
橋長	4.600m
支間	5.200m(推定)
幅員	10.750m(有効10.300m)
斜角	70°
活荷重	不明
添架物	無し
舗装	無し
床版	無し
躯体形式	橋台
基礎形式	橋台
適用示方書	不明
竣工年	不明

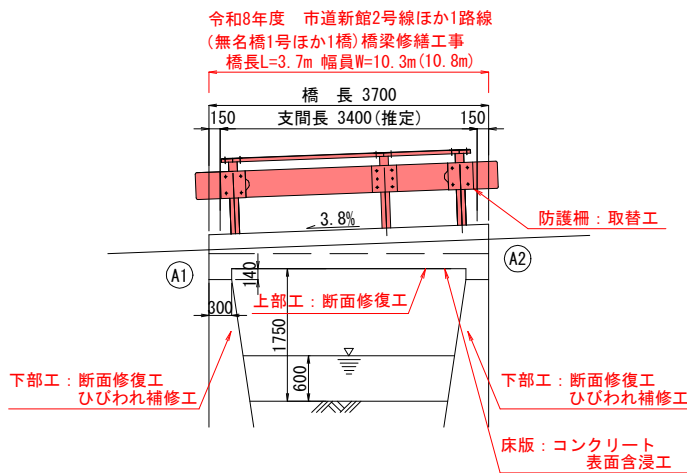
実施

工事番号	号		
路線名	市道 新館2号線		
施工地名	白石市新館町地内 ほか		
工事名	令和8年度 市道新館2号線ほか1路線 (無名橋1号ほか1橋)橋梁修繕工事		
図面名	無名橋1号(新館2号線) 現況一般図		
縮尺	図示	位置	
設計者		設計年度	
白石市	図番	1 / 17	

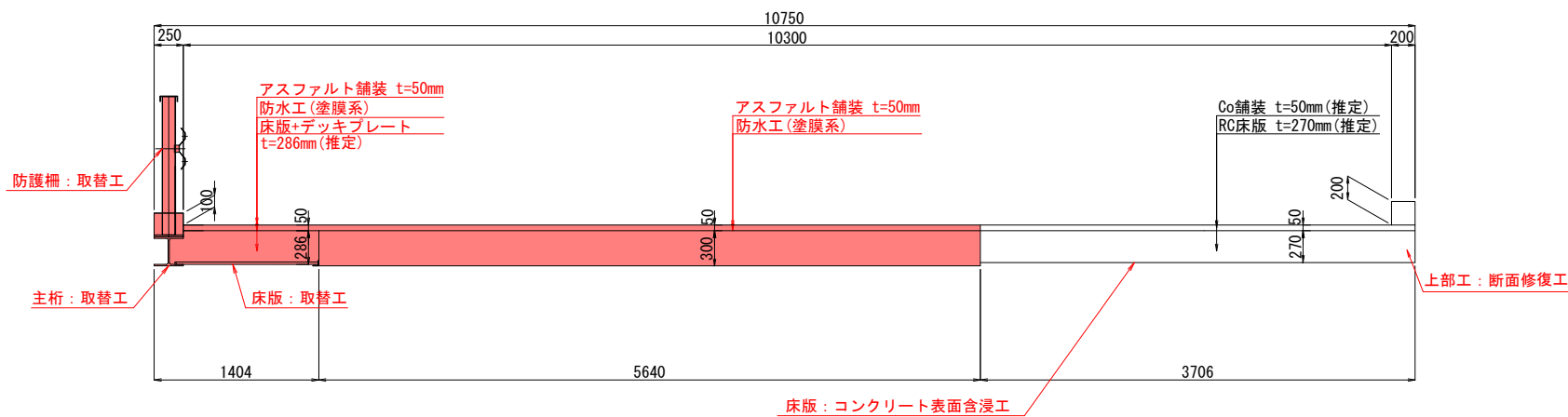
- 本図面の断面形状及び寸法は、既往資料及び実測結果を基に復元したものである。
- 施工関連諸寸法は、再度詳細調査を実施し、最終決定すること。

無名橋1号(新館2号線) 補修対策工一般図

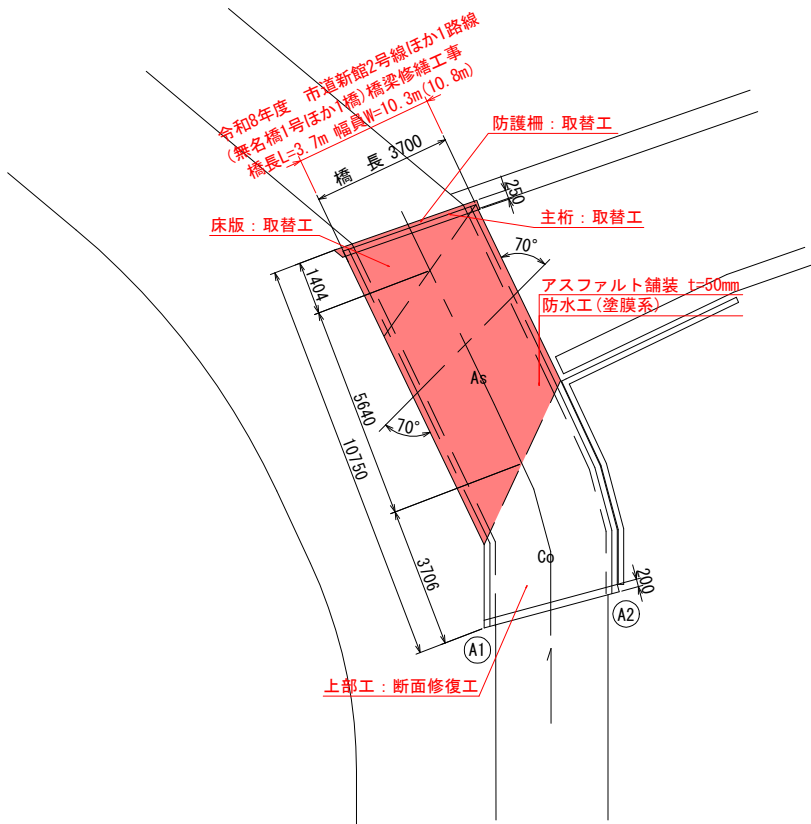
側 面 図 S=1:100



断 面 図 S=1:60



平 面 図 S=1:200



補修・補強項目一覧表

工 種	部 位	備 考
上部工補修工	床版	
下部工補修工	A1, A2部	
橋面防水・再舗装工	橋面	
鋼部材取替	主桁	
床版取替工	床版	
防護柵取替工	防護柵	
コンクリート表面含浸工	床版	

実 施

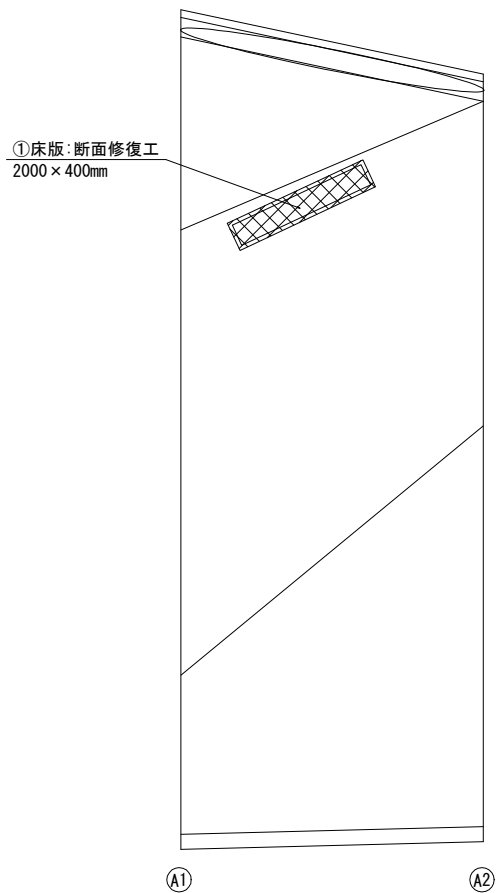
工事番号	号		
路 線 名	市道 新館2号線		
施工地名	白石市新館町地内 ほか		
工 事 名	令和8年度 市道新館2号線ほか1路線 (無名橋1号ほか1橋) 橋梁修繕工事		
図 面 名	無名橋1号(新館2号線) 補修対策工一般図		
縮 尺	図 示	位置	
設 計 者		設計 年度	
白 石 市	図番	2 / 17	

1. 本図面の断面形状及び寸法は、既往資料及び実測結果を基に復元したものである。
2. 施工関連諸寸法は、再度詳細調査を実施し、最終決定すること。

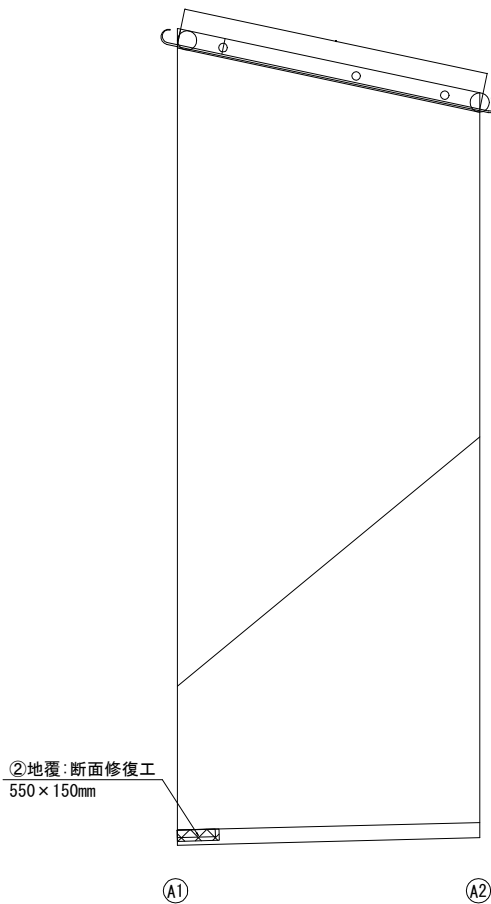
無名橋1号(新館2号線) 上部工補修工図

S=1:100

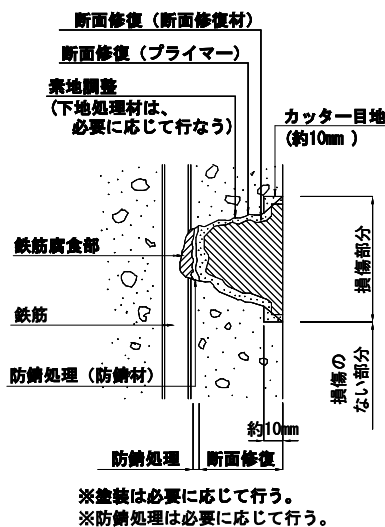
桁下面



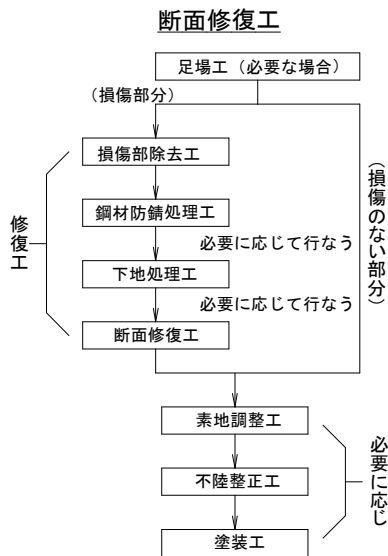
橋面



断面修復工詳細図(参考図)



施工手順フロー



断面修復工数量表

※修復深さは5cmを目安とする。

位置	①	単位	数量計算	数量	摘要
桁下面	①	m ³	2.00×0.40×0.05	= 0.040	
橋面	②	m ³	0.55×0.15×0.05	= 0.005	
合計		m ³		= 0.045	

実施

工事番号	号		
路線名	市道 新館2号線		
施工地名	白石市新館町地内 ほか		
工事名	令和8年度 市道新館2号線ほか1路線 (無名橋1号ほか1橋)橋梁修繕工事		
図面名	無名橋1号(新館2号線) 上部工補修工図		
縮尺	図示	位置	
設計者		設計年度	
白石市	図番	3 / 17	

- 本図面の断面形状及び寸法は、既往資料及び実測結果を基に復元したものである。
- 施工関連諸寸法は、再度詳細調査を実施し、最終決定すること。

無名橋1号(新館2号線) 下部工補修工図

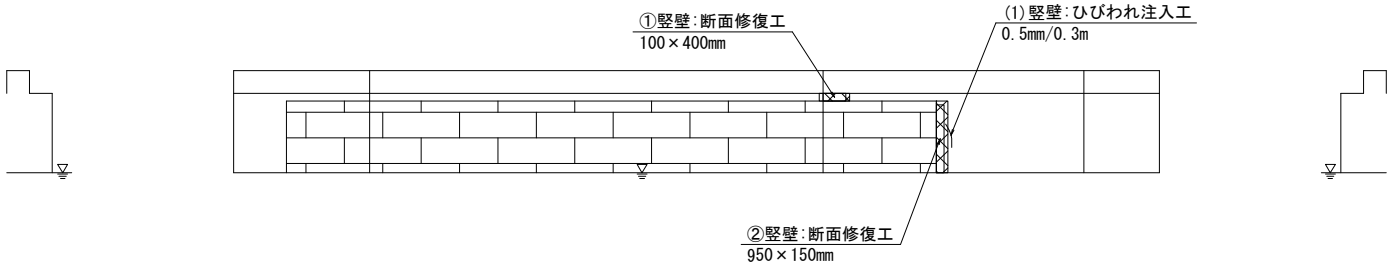
S=1:100

A1橋台

側面図

断面図

側面図



ひび割れ補修工数量表

位 置	単 位	数 量	摘 要
A1橋台 (1)	m	0.30	0.50mm
合 計	m	0.30	ひびわれ注入工

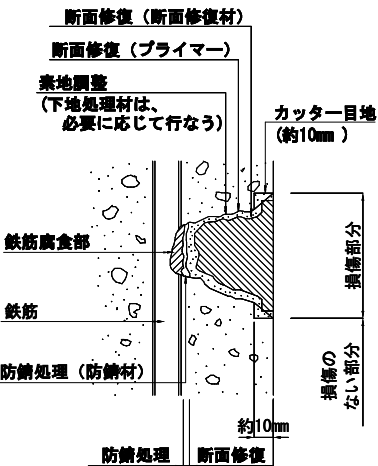
断面修復工数量表

※修復深さは5cmを目安とする。

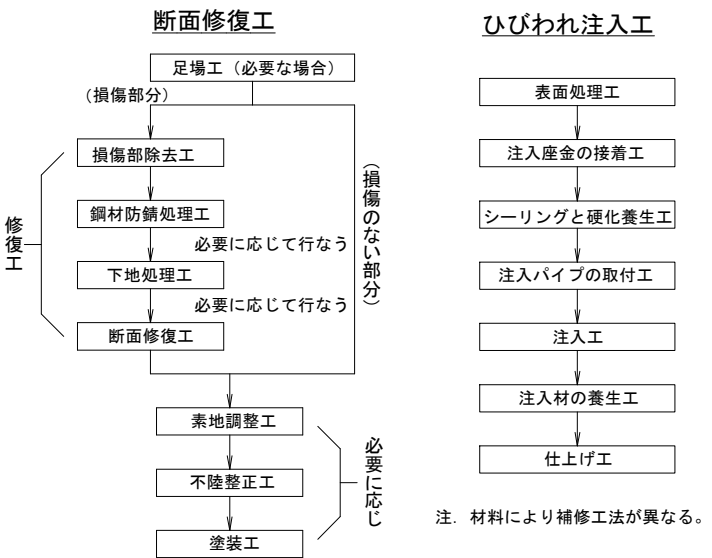
位 置	単 位	数量計算	数 量	摘 要
A1橋台	①	m3	0.10×0.40×0.05	= 0.002
	②	m3	0.95×0.15×0.05	= 0.008
合 計	m3		= 0.010	

施工手順フロー

断面修復工詳細図(参考図)



※塗料は必要に応じて行う。
※防錆処理は必要に応じて行う。

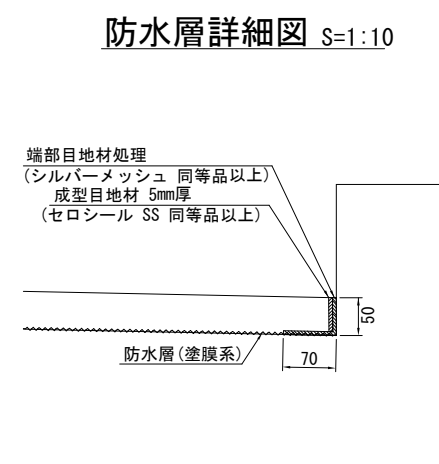
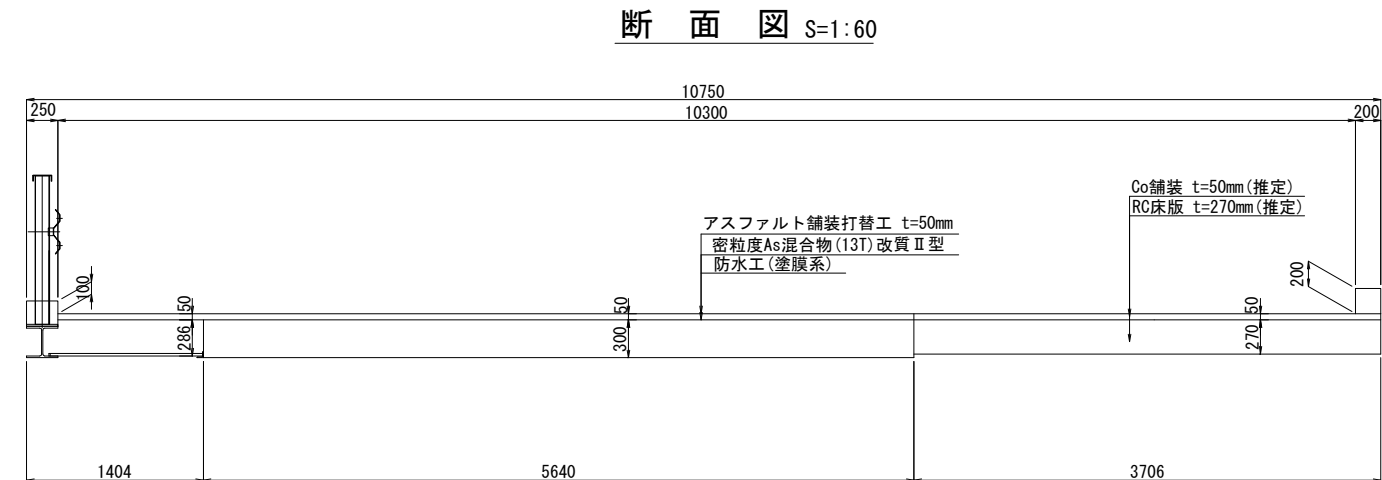
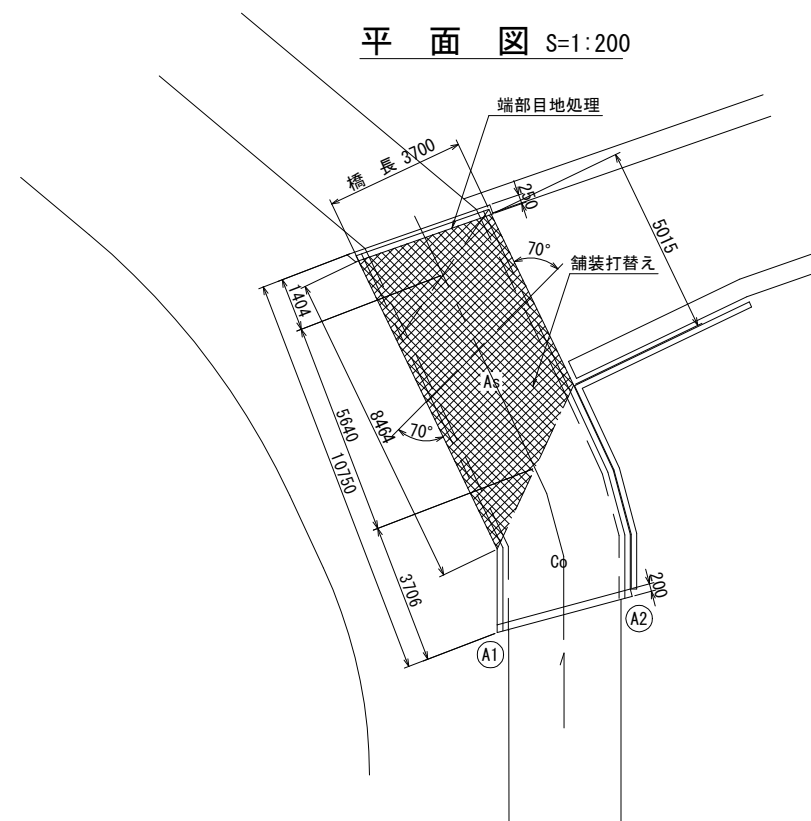


実施

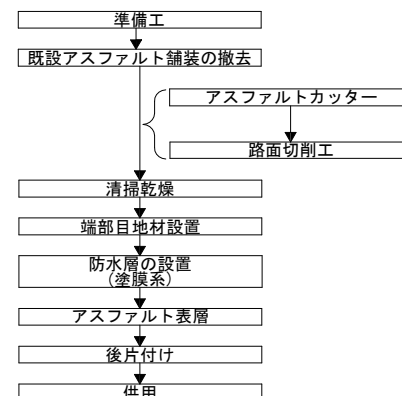
工事番号	号		
路 線 名	市道 新館2号線		
施工地名	白石市新館町地内 ほか		
工 事 名	令和8年度 市道新館2号線ほか1路線 (無名橋1号ほか1橋)橋梁修繕工事		
図 面 名	無名橋1号(新館2号線) 下部工補修工図		
縮 尺	図 示	位置	
設 計 者		設計 年度	
白 石 市		図番	4 / 17

1. 本図面の断面形状及び寸法は、既往資料及び実測結果を基に復元したものである。
2. 施工関連諸寸法は、再度詳細調査を実施し、最終決定すること。

無名橋1号(新館2号線) 橋面補修工図



施工順序



床版防水工数量表

项 目		单 位	数 量	摘 要
防水層	塗膜系	m ²	24.9	
成型目地材	5 mm 厚	m	3.7	
端部目地材処理	5 mm 厚	m	3.7	

鋪裝工數量表

項 目	単位	数 量	摘 要
舗装版撤去			
路面切削工	t=50mm m ²	24.9	アスファルト舗装
産廃運搬	m ³	1.3	
産廃処理工	m ³	1.3	
舗装版新設			
表層工	t=50mm m ²	24.9	密粒度As混合物(13T)改質Ⅱ型

实施

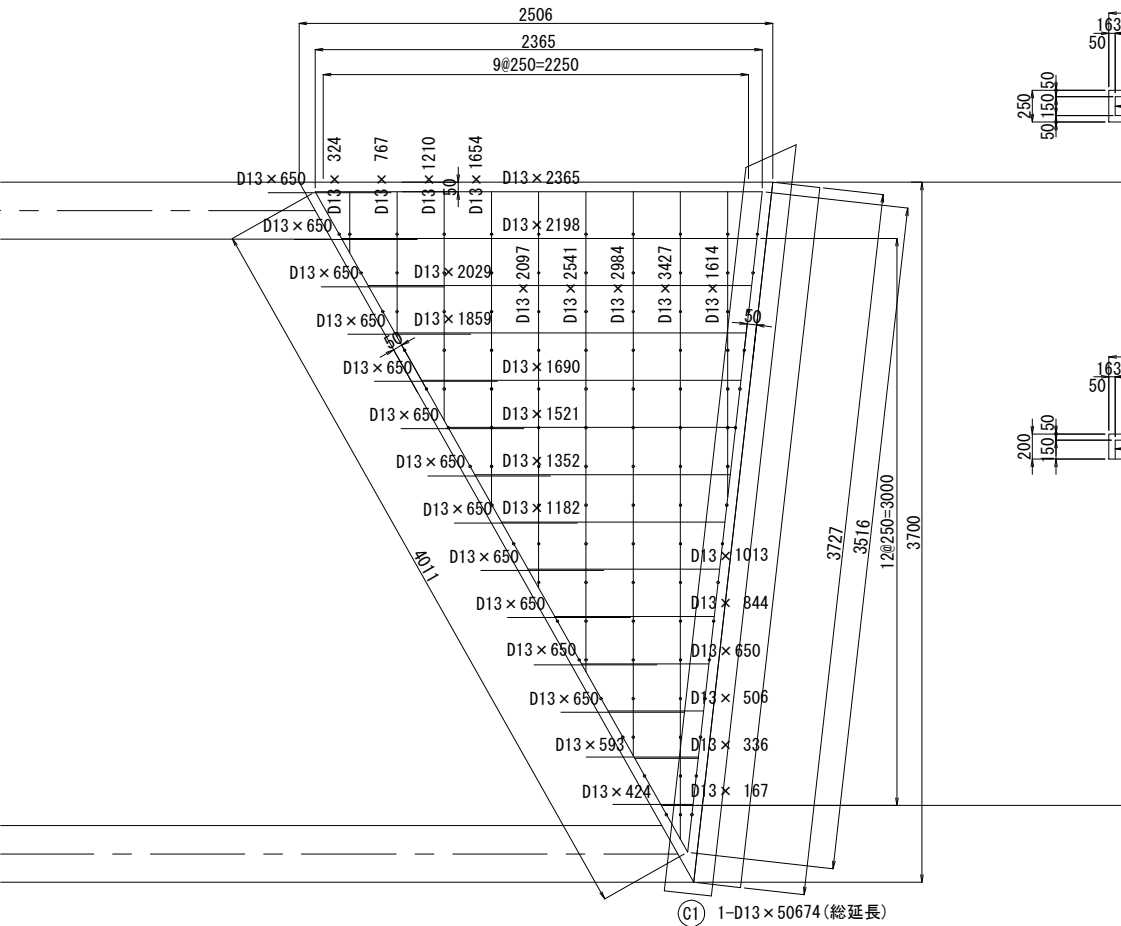
工事番号	号	
路線名	市道 新館2号線	
施工地名	白石市新館町地内 ほか	
工事名	令和8年度 市道新館2号線ほか1路線 (無名橋1号ほか1橋) 橋梁修繕工事	
図面名	無名橋1号(新館2号線) 橋面補修工図	
縮尺	図示	位置
設計者		設計 年度
白石市		図番 5 / 17

注記：

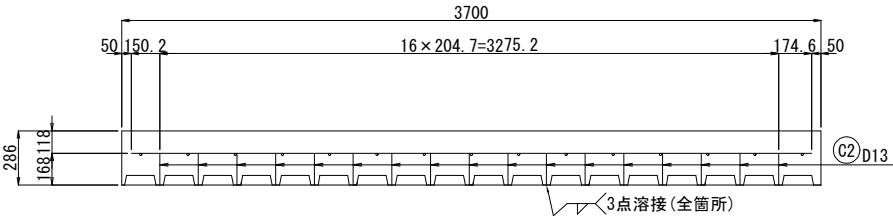
1. 本図面は既存資料と現地調査結果を基に作成したものである。
2. 施工に当たっては、現地調査、寸法計測を行い確認の上施工すること。

無名橋1号(新館2号線) 床版取替工図

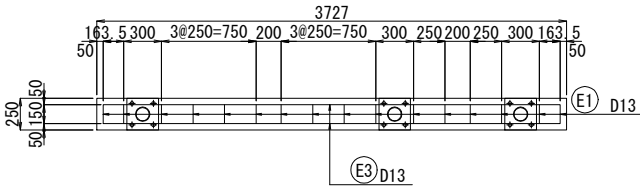
平面図 S=1:40



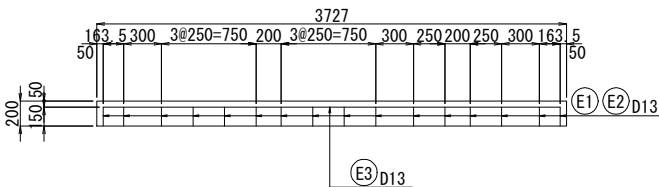
断面図 S=1:40



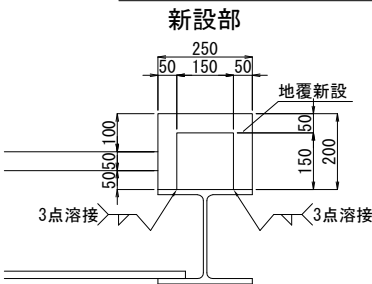
地覆平面図 S=1:60



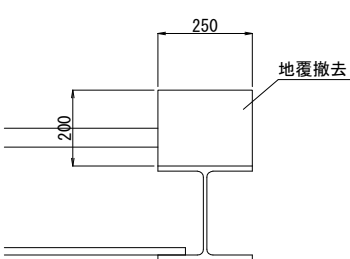
地覆側面図 S=1:60



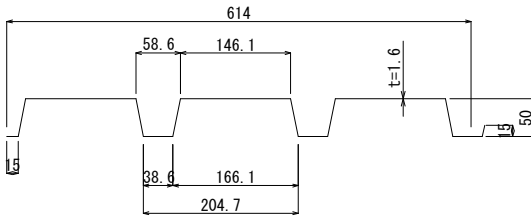
地覆断面図 S=1:20



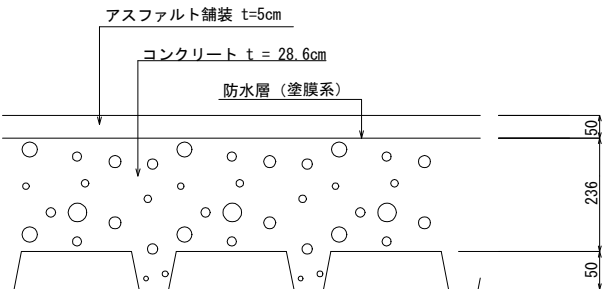
既設部



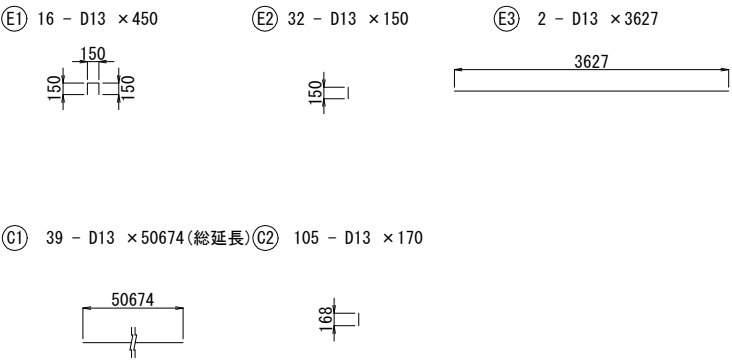
デッキプレート詳細図 S=1:10



打替え後舗装詳細図 S=1:10



加工図 S=1:100



鉄筋表

記号	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当質量 (kg)	質量 (kg)	形状	摘要
E1	D13	450	16	0.995	0.45	7	□	
E2	D13	150	32	0.995	0.15	5	┘	
E3	D13	3627	2	0.995	3.61	7	—	
C1	D13	50674	1	0.995	50.42	50	—	総延長
C2	D13	170	105	0.995	0.17	18	┘	
D13 合計						87 kg	(SD345)	
既設コンクリート撤去体積						1.33 m3		
コンクリート体積 (σ=24N/mm2)						1.33 m3		

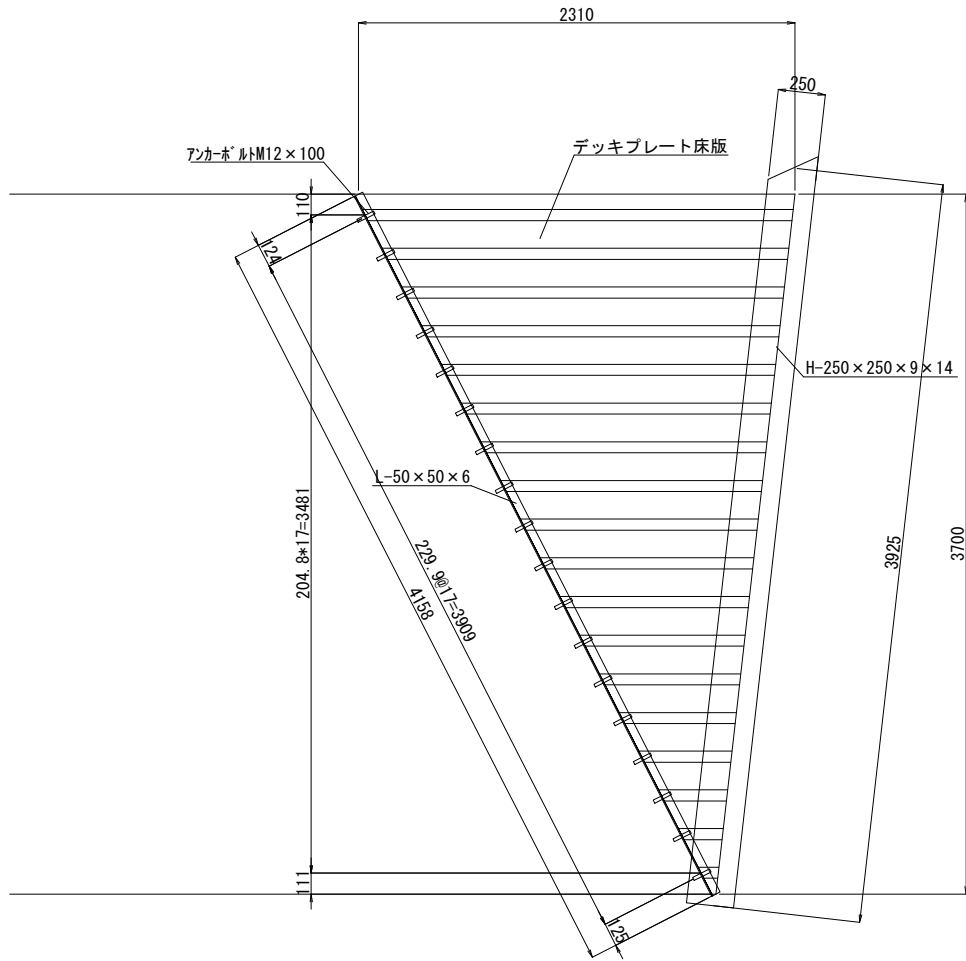
- 本図面の断面形状及び寸法は、既往資料及び実測結果を基に復元したものである。
- 施工関連諸寸法は、再度詳細調査を実施し、最終決定すること。

実施

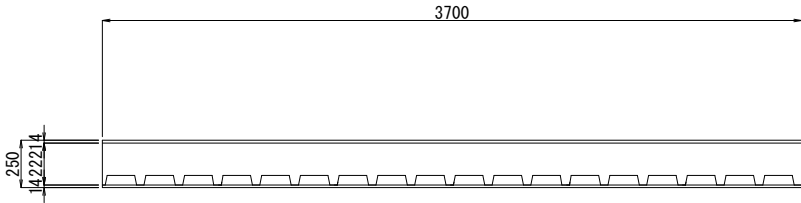
工事番号	号		
路線名	市道 新館2号線		
施工地名	白石市新館町地内 ほか		
工事名	令和8年度 市道新館2号線ほか1路線 (無名橋1号ほか1橋)橋梁修繕工事		
図面名	無名橋1号(新館2号線) 床版取替工図		
縮尺	図示	位置	
設計者		設計年度	
白石市	図番	6 / 17	

無名橋1号(新館2号線) 鋼部材取替工図

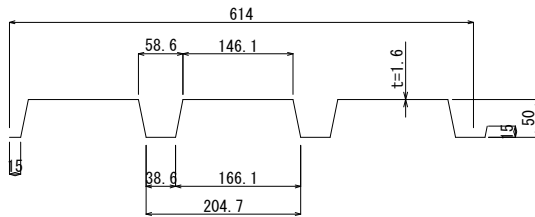
平面図 S=1:40



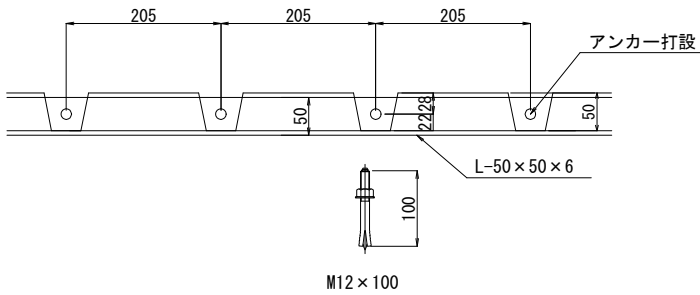
断面図 S=1:40



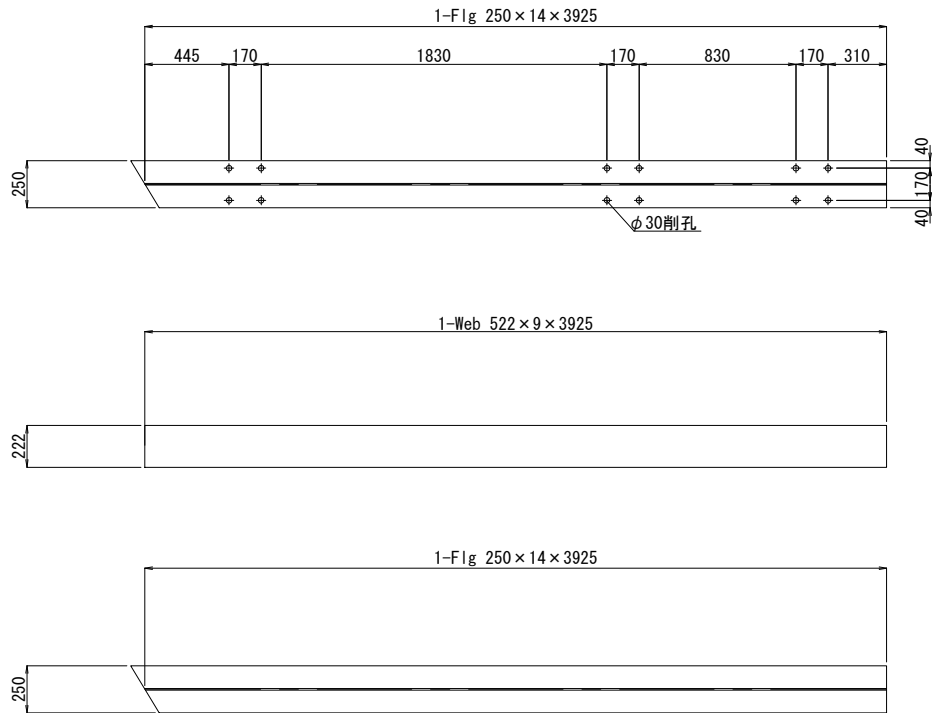
デッキプレート詳細図 S=1:10



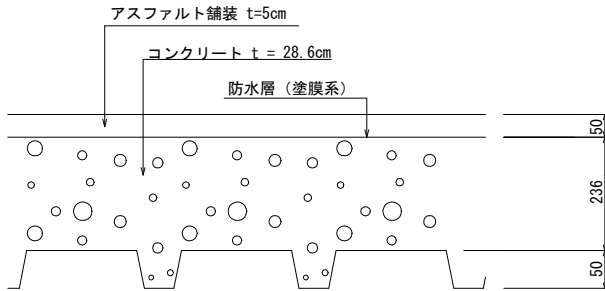
アンカー部詳細図 S=1:10



主桁詳細図 S=1:40



打替え後舗装詳細図 S=1:10



主桁取替工 数量表

種 別	規 格	単 位	数 量	備 考
新設数量				
鋼部材	H-250×250×9×14	kg	281.8	
	L-50×50×6	kg	18.4	
	デッキプレート床版	kg	77.8	
	アンカーボルト M12×100	本	18	スリーブ打込み式
削孔	φ18×57	箇所	18	
撤去数量				
鋼部材		kg	378.0	

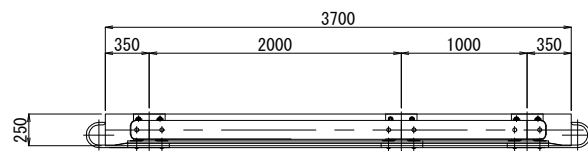
実施

工事番号	号		
路線名	市道 新館2号線		
施工地名	白石市新館町地内 ほか		
工事名	令和8年度 市道新館2号線ほか1路線 (無名橋1号ほか1橋)橋梁修繕工事		
図面名	無名橋1号(新館2号線) 鋼部材取替工図		
縮尺	図示	位置	
設計者		設計年度	
白石市	図番	7 / 17	

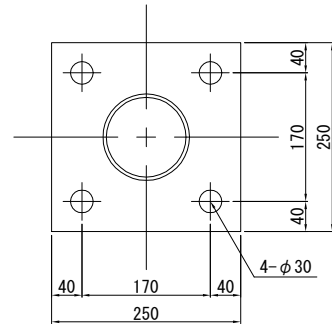
- 本図面の断面形状及び寸法は、既往資料及び実測結果を基に復元したものである。
- 施工関連諸寸法は、再度詳細調査を実施し、最終決定すること。

無名橋1号(新館2号線) 防護柵取替工図〔参考図〕

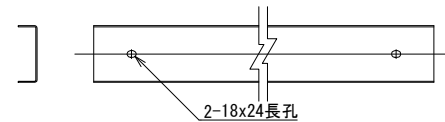
平面図 S=1:60



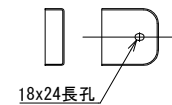
ベースプレート詳細図 S=1:10



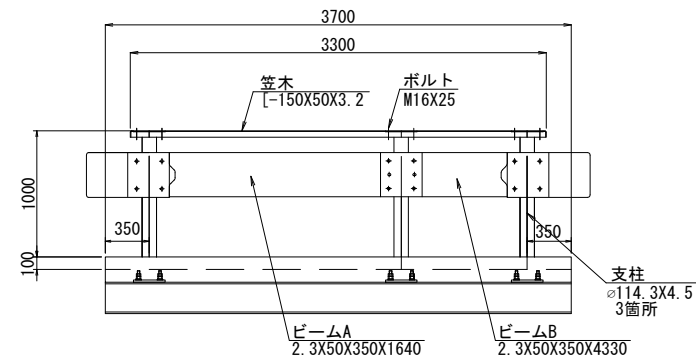
笠木詳細図 S=1:20



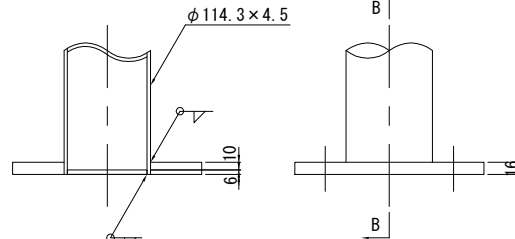
端部笠木詳細図 S=1:20



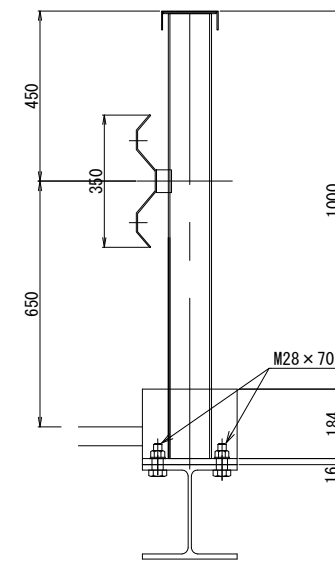
側面図 S=1:60



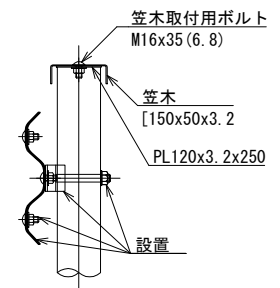
B-B



断面図 S=1:20

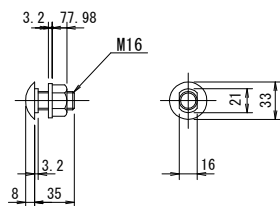


取付詳細図 S=1:20



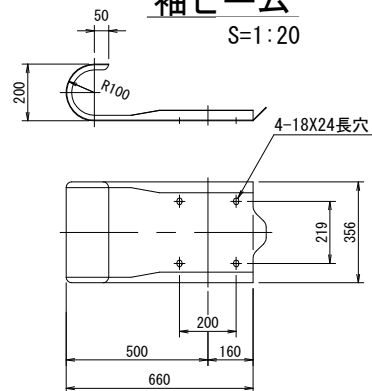
ビーム取付用B. N. W. (6.8)

S=1:10



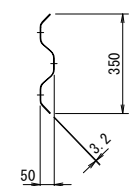
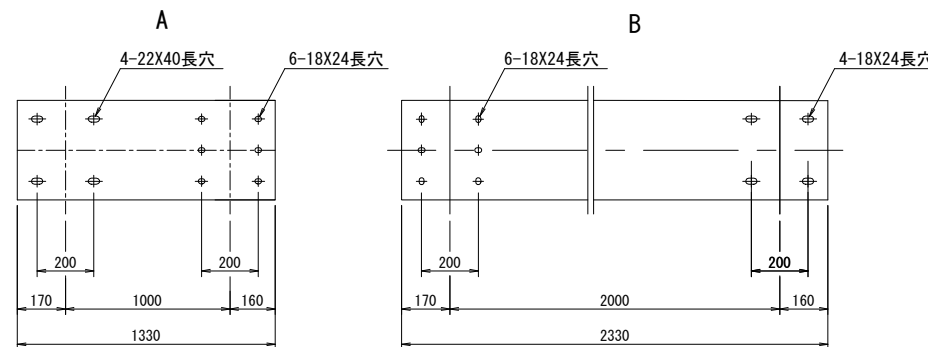
袖ビーム

S=1:20



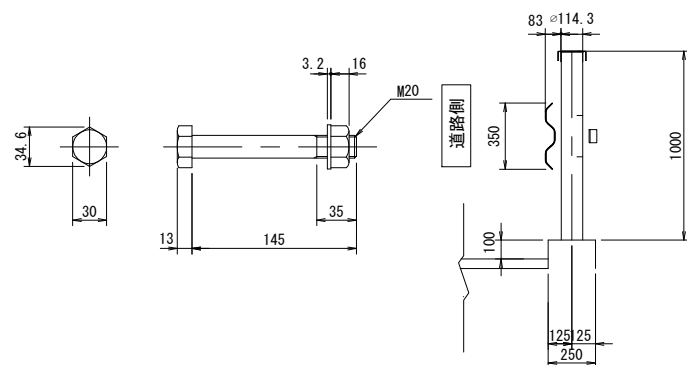
ビーム

S=1:40



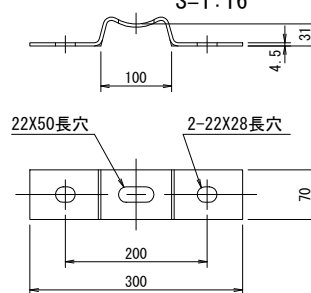
ブラケット取付用B. N. W. (4.6)

S=1:10



ブラケット

S=1:16



注記： 本図は道路側から見た図面である。

防護柵取替工 数量表

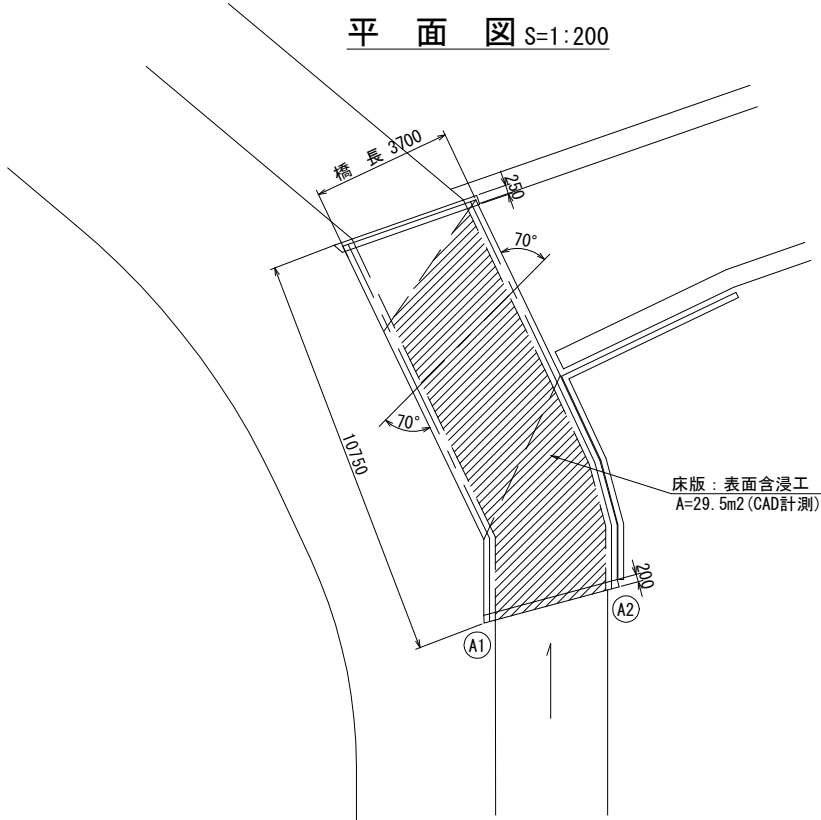
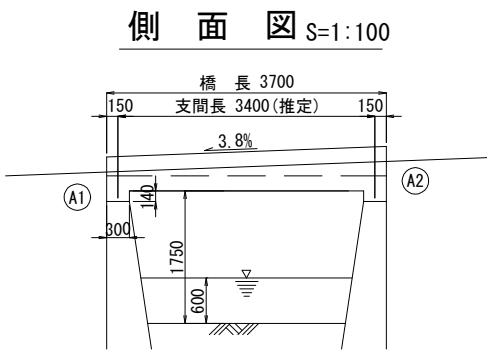
種 別	規 格	単 位	数 量	備 考
新設数量				
袖ビーム		枚	2	
笠木	[-150×50×3.2	m	3.3	
ビーム	3.2×50×350×1330	本	1	
	3.2×50×350×2330	本	1	
支柱	φ114.3X4.5	本	3	
ベースプレート	250×250×16	枚	3	
ブラケット取り付け用B. N. W	M16	組	3	
ビーム取り付け用B. N. W	M20	組	14	
ベースプレート取り付け用B. N. W	M28×70	組	12	
撤去数量				
防護柵長		m	3.7	

実施

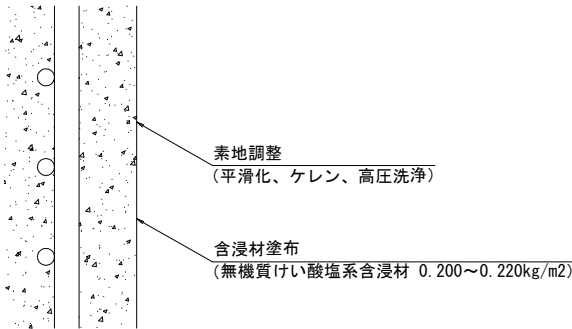
工事番号	号	
路 線 名	市道 新館 2号線	
施工地名	白石市新館町地内 ほか	
工 事 名	令和8年度 市道新館2号線ほか1路線 (無名橋1号ほか1橋)橋梁修繕工事	
図 面 名	無名橋1号(新館 2号線) 防護柵取替工図	
縮 尺	図 示	位置
設 計 者		設計 年度
白 石 市	図番	8 / 17

1. 本図面の断面形状及び寸法は、既往資料及び実測結果を基に復元したものである。
2. 施工関連諸寸法は、再度詳細調査を実施し、最終決定すること。

無名橋1号(新館2号線) 表面含浸工図

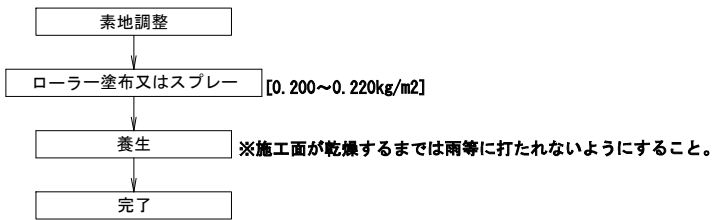


表面含浸工 詳細図



施工手順フロー

コンクリート表面含浸工



表面含浸工

	目標膜厚	標準使用量	塗装方法
無機質けい酸塩系含浸材	—	0.200~0.220kg/m2	スプレー(ハケ・ローラー)

コンクリート表面含浸工集計表

位置	単位	数量	摘要
上部工	m ²	29.5	CAD計測

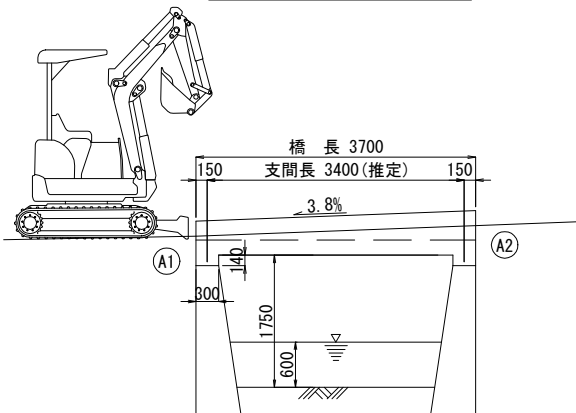
実施

工事番号	号		
路線名	市道 新館2号線		
施工地名	白石市新館町地内 ほか		
工事名	令和8年度 市道新館2号線ほか1路線 (無名橋1号ほか1橋)橋梁修繕工事		
図面名	無名橋1号(新館2号線) 表面含浸工図		
縮尺	図示	位置	
設計者		設計年度	
白石市	図番	9 / 17	

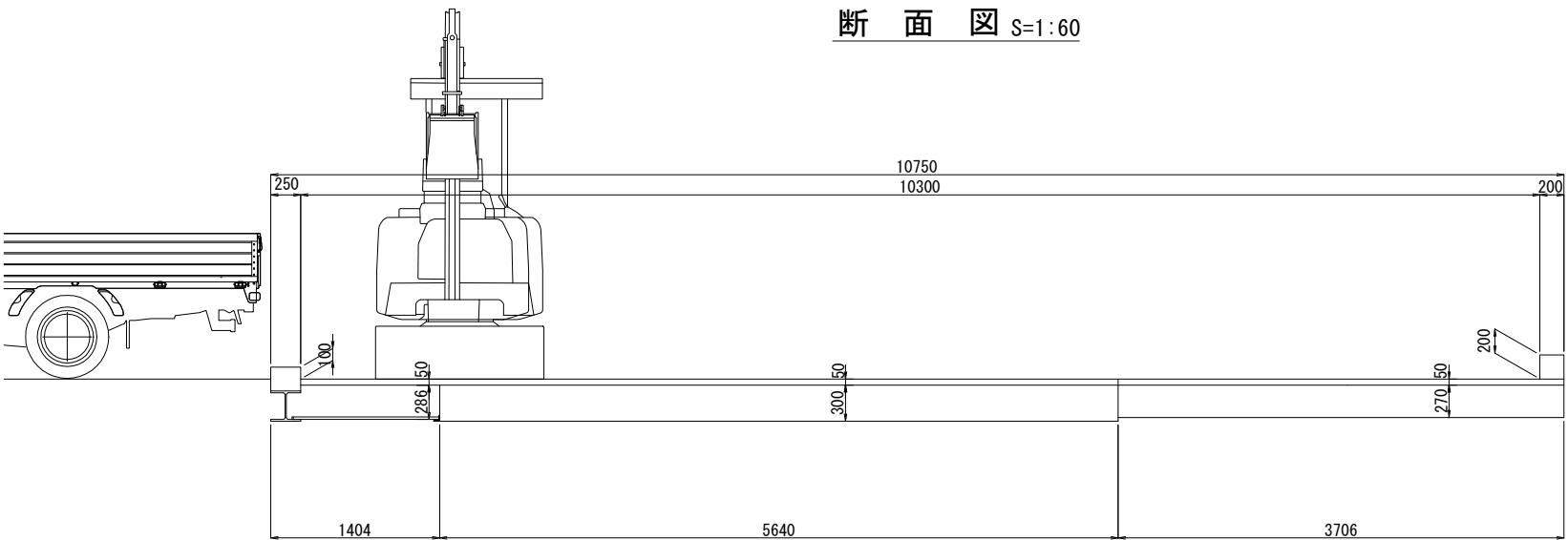
- 本図面の断面形状及び寸法は、既往資料及び実測結果を基に復元したものである。
- 施工関連諸寸法は、再度詳細調査を実施し、最終決定すること。

無名橋1号(新館2号線) 施工配置図 [参考図]

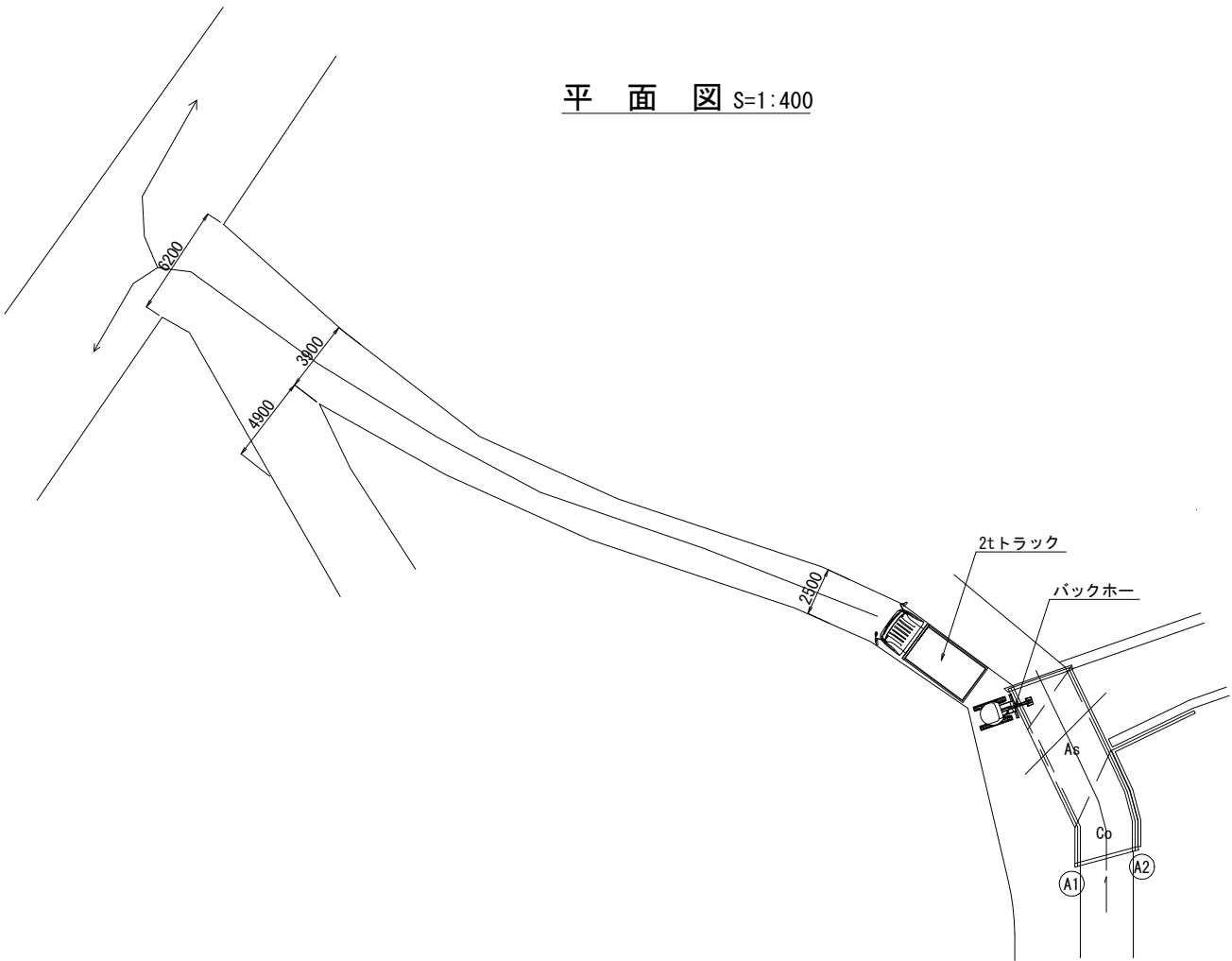
側面図 S=1:100



断面図 S=1:60



平面図 S=1:400



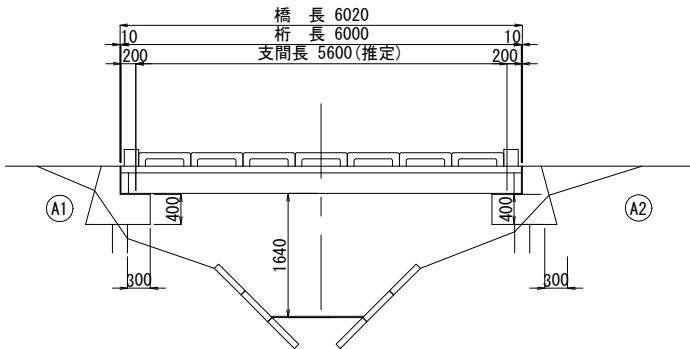
実施

工事番号	号		
路線名	市道 新館2号線		
施工地名	白石市新館町地内 ほか		
工事名	令和8年度 市道新館2号線ほか1路線 (無名橋1号ほか1橋)橋梁修繕工事		
図面名	無名橋1号(新館2号線) 施工配置図		
縮尺	図示	位置	
設計者		設計年度	
白石市	図番	10 / 17	

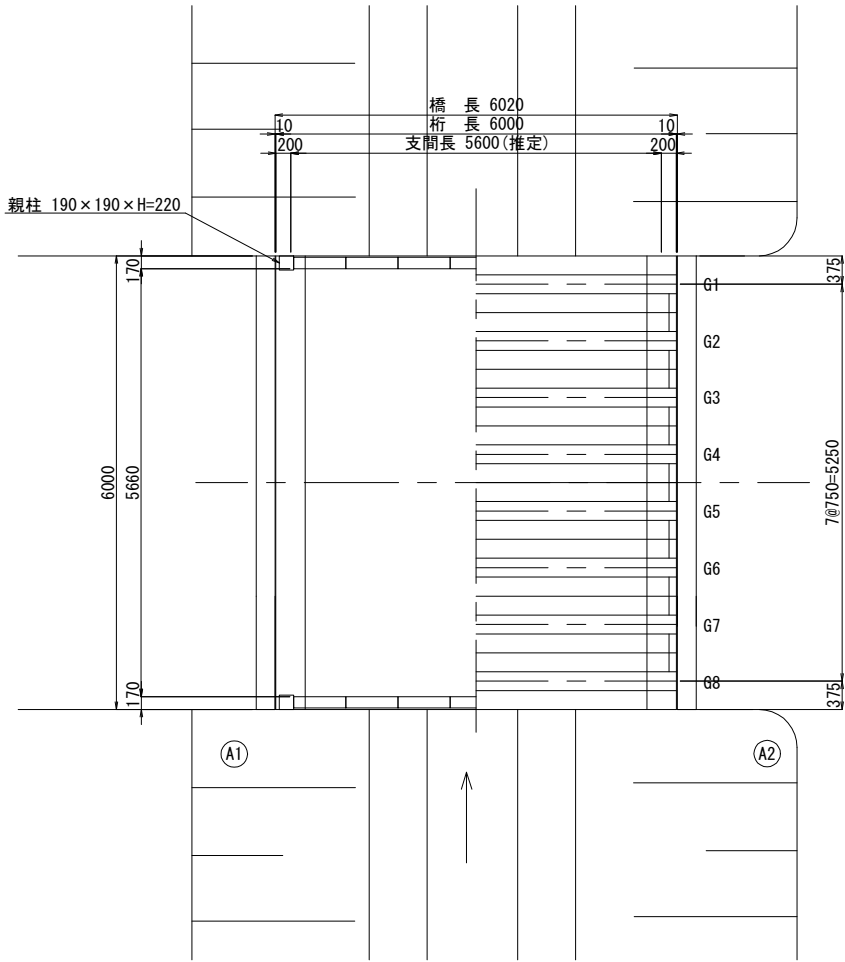
1. 本図面の断面形状及び寸法は、既往資料及び実測結果を基に復元したものである。
2. 施工関連諸寸法は、再度詳細調査を実施し、最終決定すること。

無名橋1号(内親3号線) 現況一般図

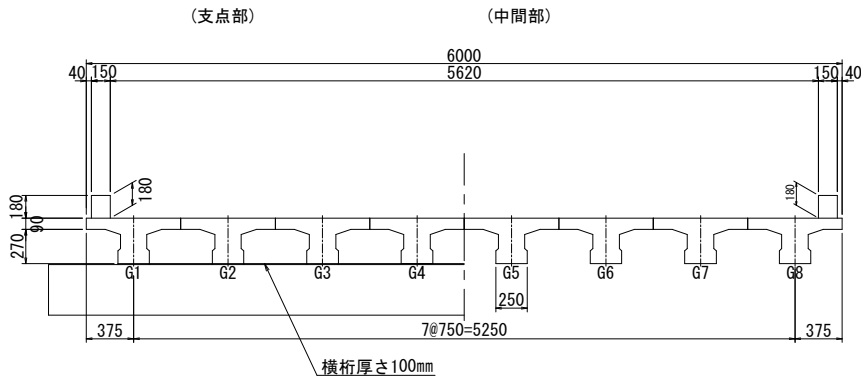
側面図 S=1:100



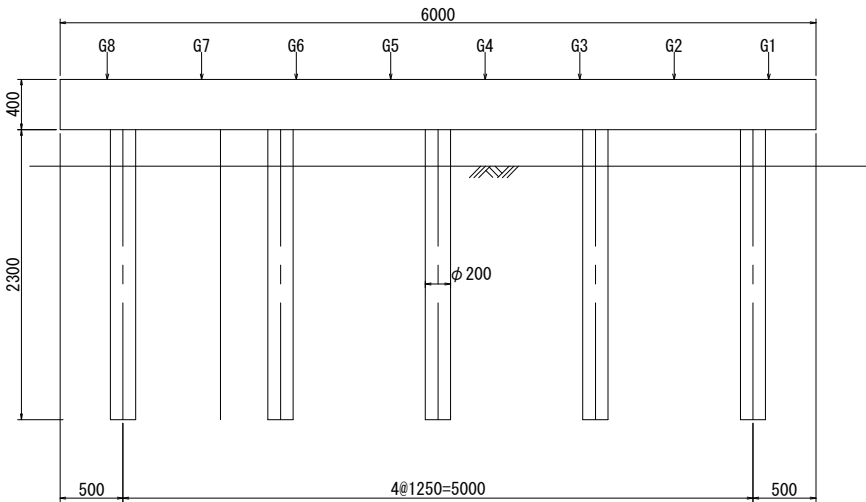
平面図 S=1:100



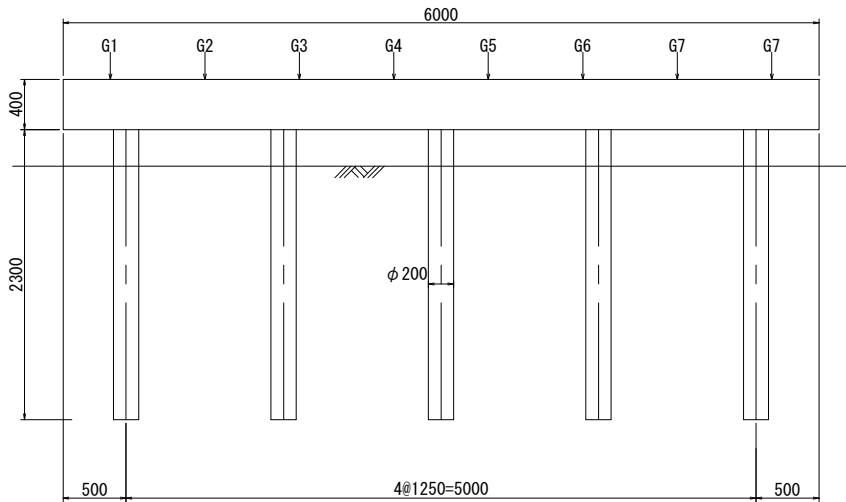
断面図 S=1:60



A1橋台正面図 S=1:60



A2橋台正面図 S=1:60



設計条件

橋種	コンクリート橋
交差条件	水路
型式	単純POT桁コンクリート橋
橋長	6.020m
支間	5.600m(推定)
幅員	4.500m(有効4.160m)
斜角	90°
活荷重	不明
添架物	無し
舗装	無し
床版	無し
躯体形式	橋台 枕梁式橋台
基礎形式	橋台 コンクリート基礎杭φ200
適用示方書	不明
竣工年	不明

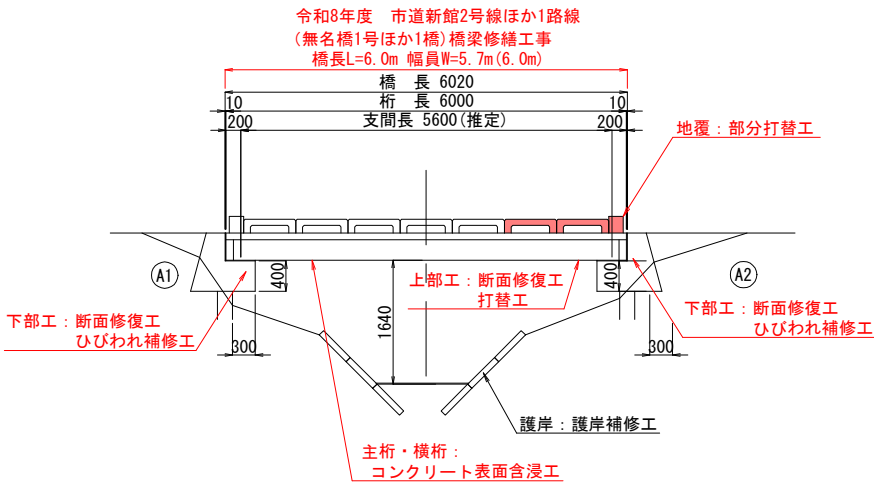
実施

工事番号	号
路線名	市道 内親3号線
施工地名	白石市新館町地内 ほか
工事名	令和8年度 市道新館2号線ほか1路線 (無名橋1号ほか1橋)橋梁修繕工事
図面名	無名橋1号(内親3号線) 現況一般図
縮尺	図示 位置
設計者	設計年度
白石市	図番 11 / 17

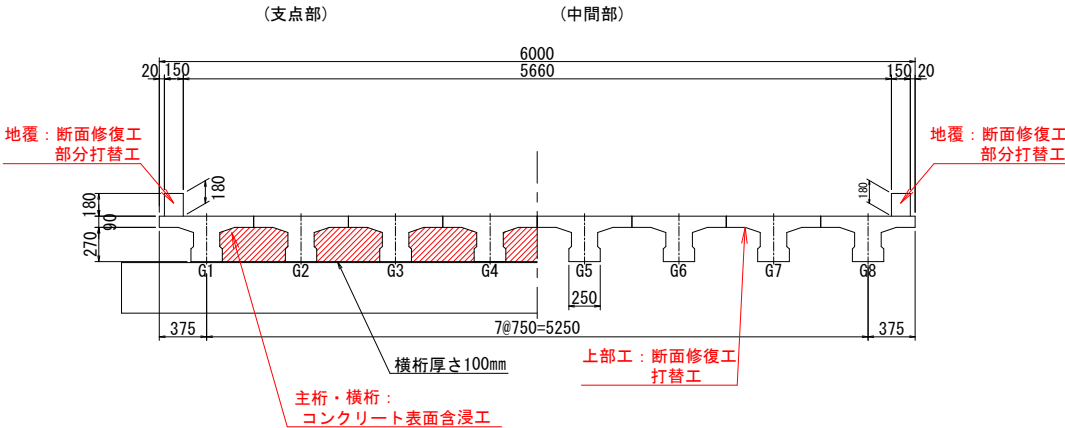
- 本図面の断面形状及び寸法は、既往資料及び実測結果を基に復元したものである。
- 施工関連諸寸法は、再度詳細調査を実施し、最終決定すること。
- 杭基礎の寸法は内親2号線無名橋1号の調査結果より同寸法と想定したものである。

無名橋1号(内親 3 号線) 補修対策工一般図

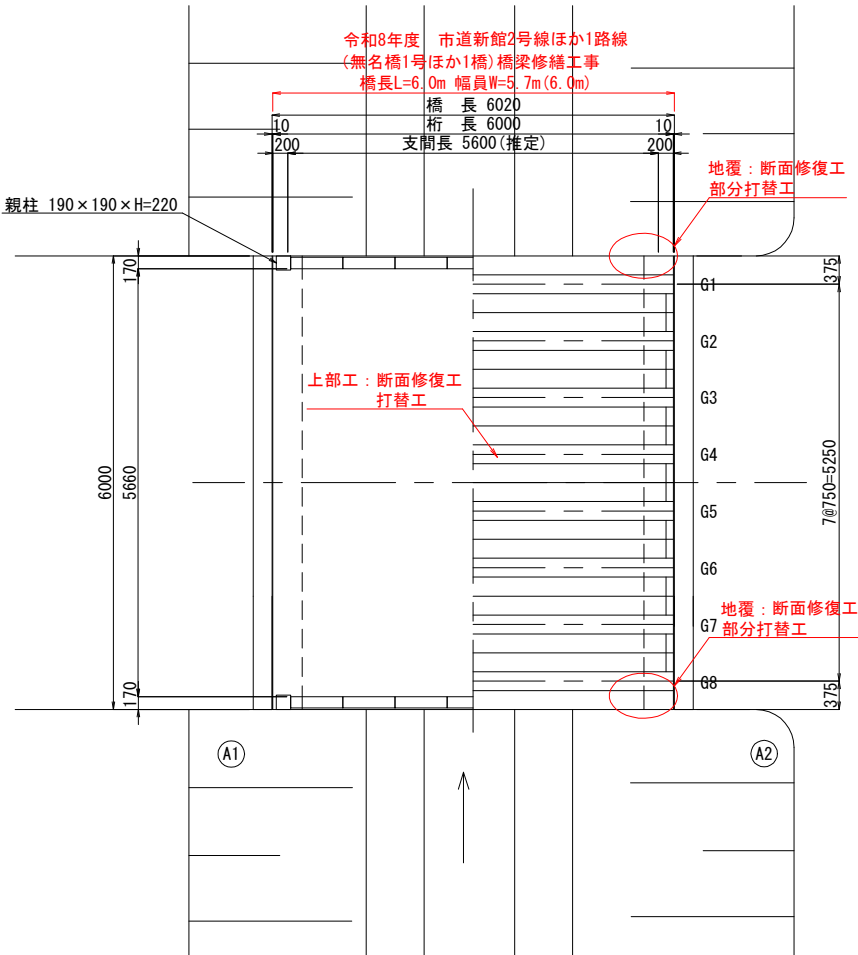
側 面 図 S=1:100



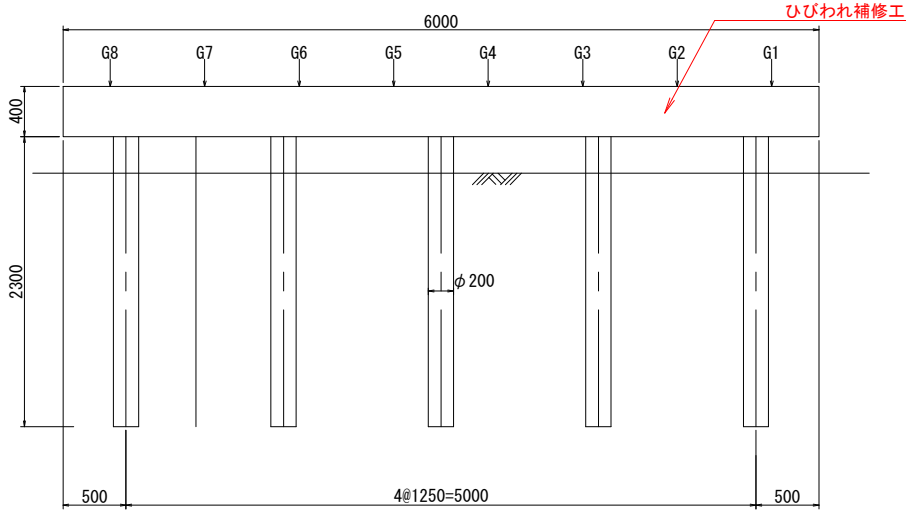
断 面 図 S=1:60



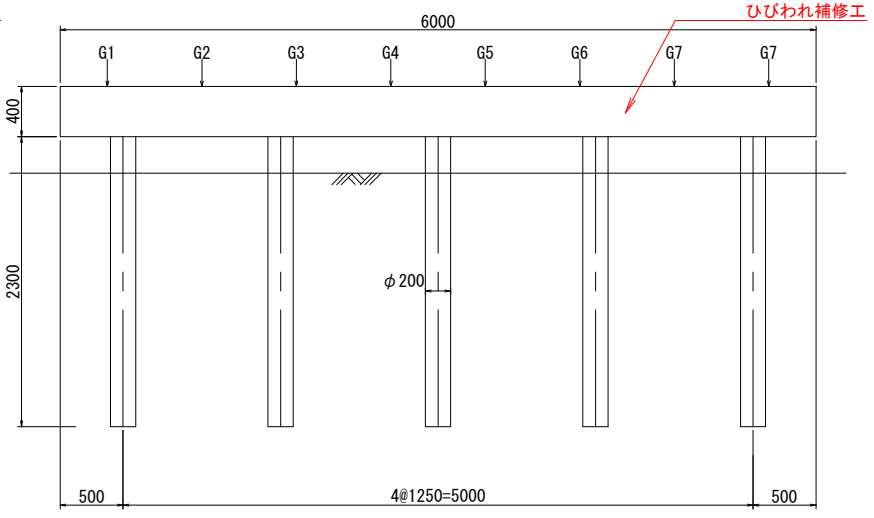
平 面 図 S=1:100



A1橋台正面図 S=1:60



A2橋台正面図 S=1:60



補修・補強項目一覧表

工 種	部 位	備 考
上部工補修工	主桁・横桁・床版	
下部工補修工	A1, A2部	
護岸補修工	護岸	
地覆補修工	地覆	
コンクリート表面含浸工	主桁・横桁	

実 施

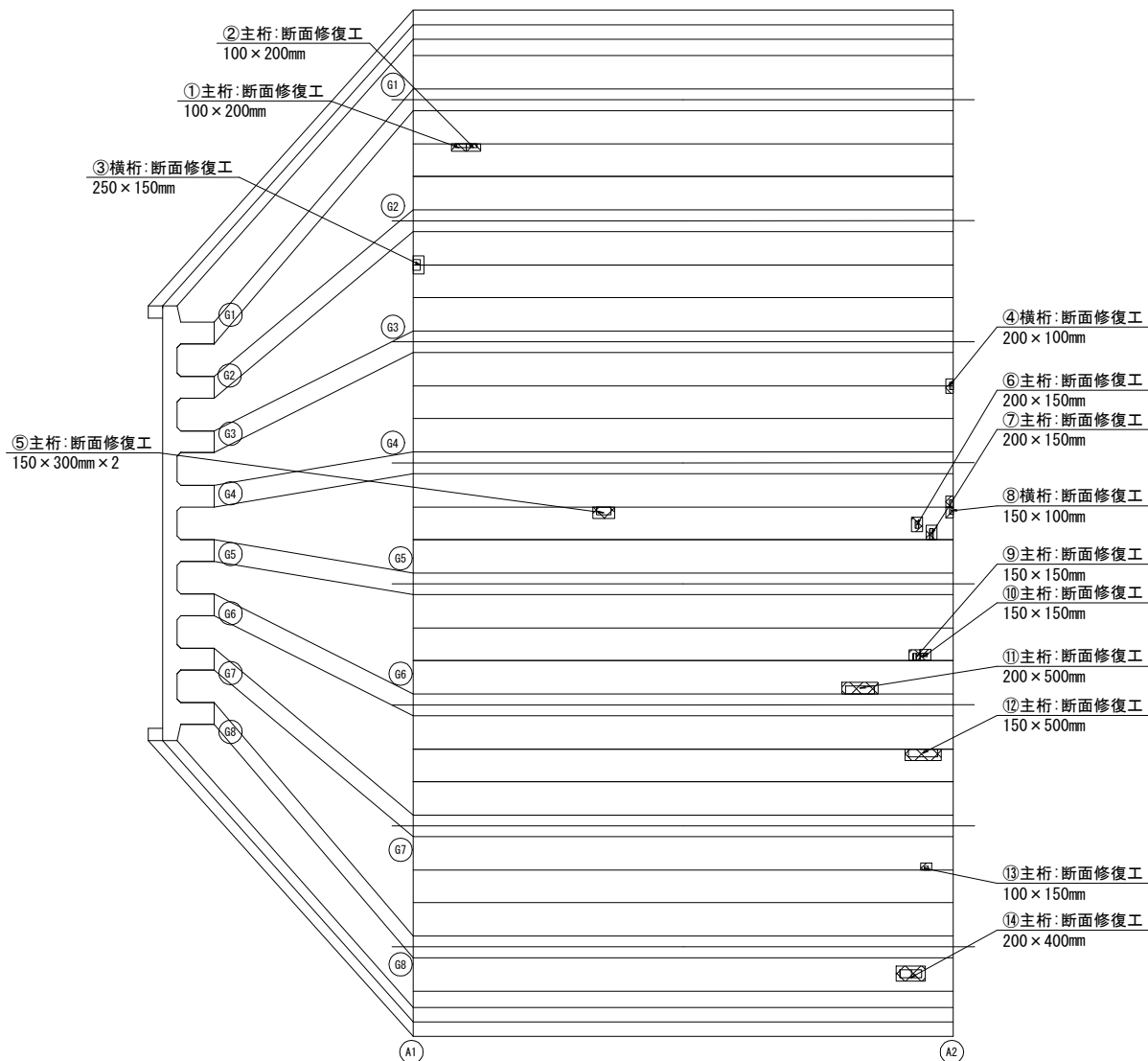
工事番号	号
路 線 名	市道 内親 3 号線
施工地名	白石市新館町地内 ほか
工 事 名	令和8年度 市道新館2号線ほか1路線 (無名橋1号ほか1橋)橋梁修繕工事
図 面 名	無名橋1号(内親 3 号線) 補修対策工一般図
縮 尺	図 示 位置
設 計 者	設計 年度
白 石 市	図番 12 / 17

1. 本図面の断面形状及び寸法は、既往資料及び実測結果を基に復元したものである。
2. 施工関連諸寸法は、再度詳細調査を実施し、最終決定すること。

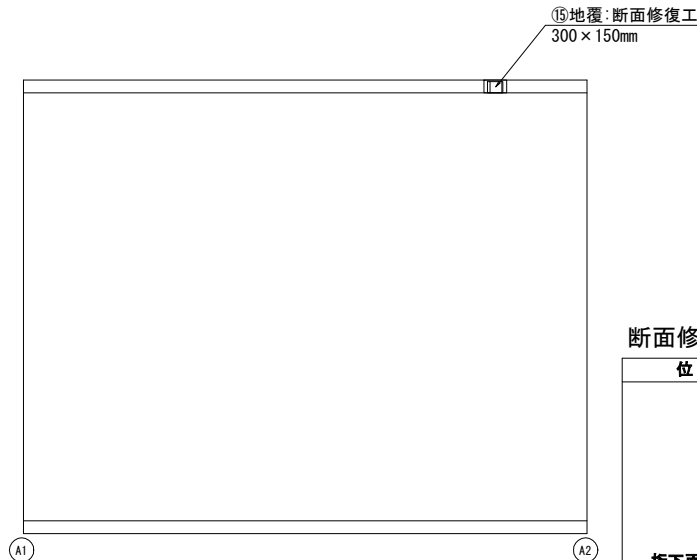
無名橋1号(内親3号線) 上部工補修工図

S=1:100

桁下面



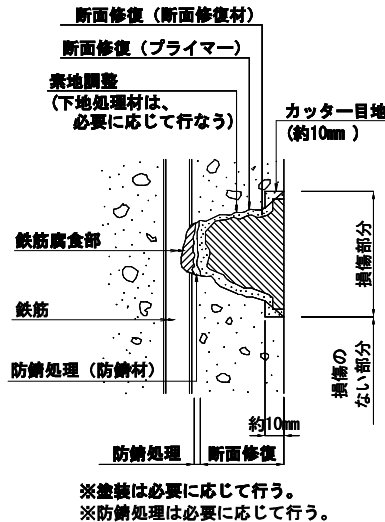
橋面



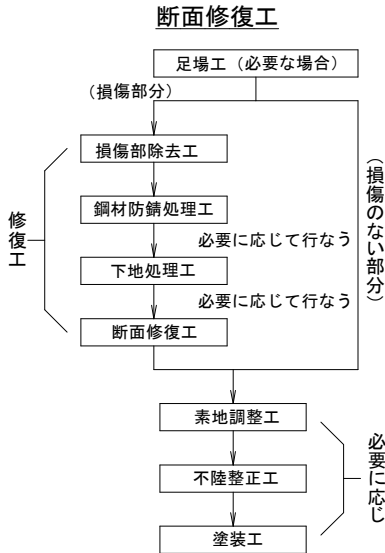
断面修復工数量表 ※修復深さは5cmを目安とする。

位置	単位	数量計算	数量	摘要
桁下面	①	m3 0.10×0.20×0.05	= 0.001	
	②	m3 0.10×0.20×0.05	= 0.001	
	③	m3 0.25×0.15×0.05	= 0.002	
	④	m3 0.20×0.10×0.05	= 0.001	
	⑤	m3 0.15×0.30×0.05×2	= 0.005	
	⑥	m3 0.20×0.15×0.05	= 0.002	
	⑦	m3 0.20×0.15×0.05	= 0.002	
	⑧	m3 0.15×0.10×0.05	= 0.001	
	⑨	m3 0.15×0.15×0.05	= 0.002	
	⑩	m3 0.15×0.15×0.05	= 0.002	
	⑪	m3 0.20×0.50×0.05	= 0.005	
	⑫	m3 0.15×0.50×0.05	= 0.004	
	⑬	m3 0.10×0.15×0.05	= 0.001	
	⑭	m3 0.20×0.40×0.05	= 0.004	
橋面	⑮	m3 0.30×0.15×0.05	= 0.003	
合計		m3	= 0.036	

断面修復工詳細図(参考図)



施工手順フロー



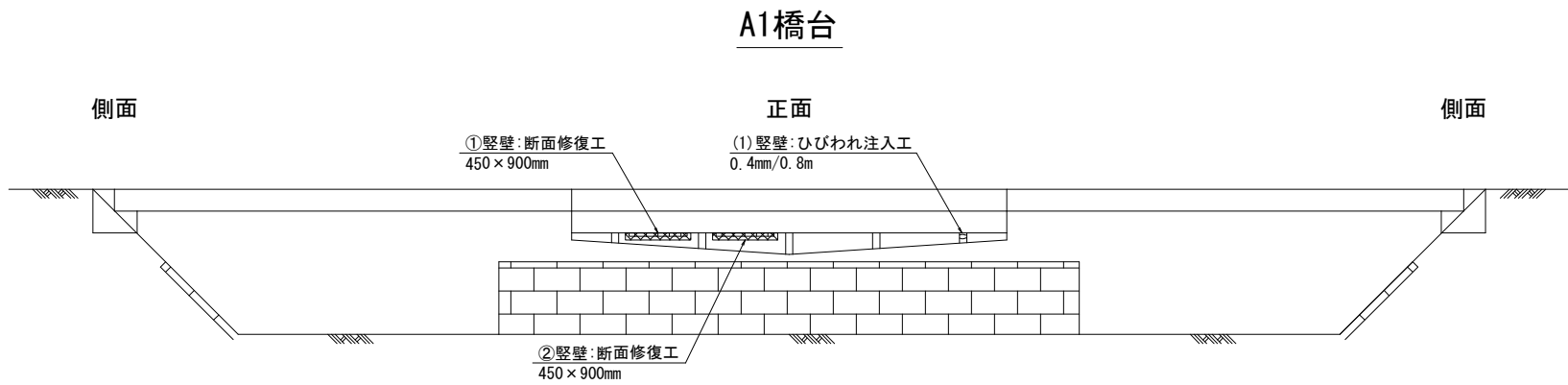
実施

工事番号	号	
路線名	市道 内親3号線	
施工地名	白石市新館町地内 ほか	
工事名	令和8年度 市道新館2号線ほか1路線 (無名橋1号ほか1橋)橋梁修繕工事	
図面名	無名橋1号(内親3号線) 上部工補修工区	
縮尺	図示	位置
設計者		設計年度
白石市	図番	13 / 17

1. 本図面の断面形状及び寸法は、既往資料及び実測結果を基に復元したものである。
2. 施工関連諸寸法は、再度詳細調査を実施し、最終決定すること。

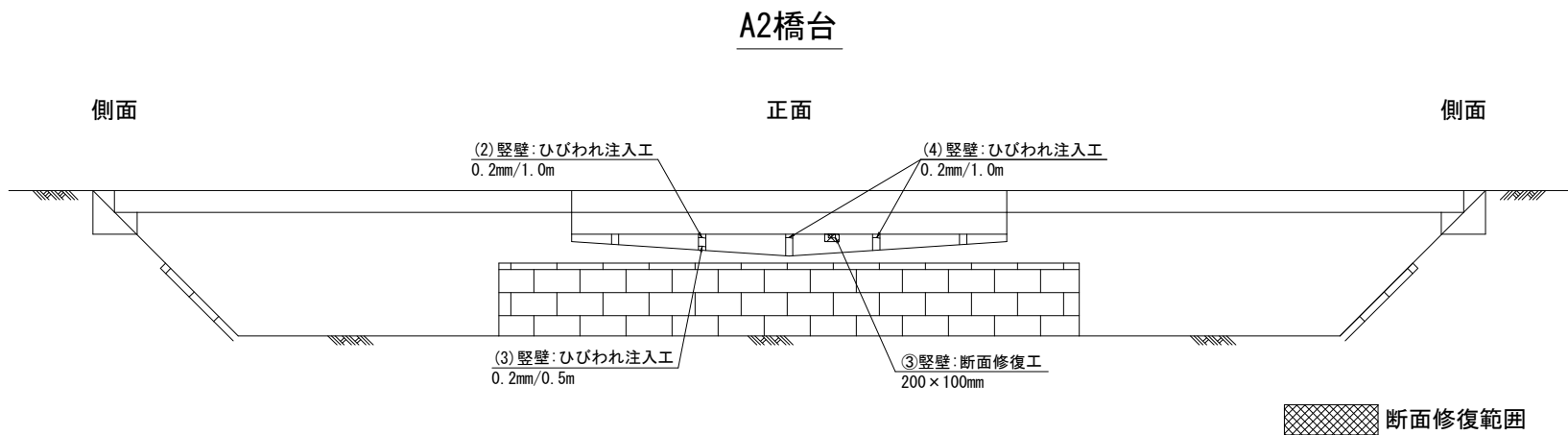
無名橋1号(内親3号線) 下部工補修工図

S=1:100



ひび割れ補修工数量表

位 置		単 位	数 量	摘 要
A1橋台	(1)	m	0.80	0.40mm
	(2)	m	1.00	0.20mm
A2橋台	(3)	m	0.50	0.20mm
	(4)	m	1.00	0.20mm
小 計		m	2.50	0.20mm
		m	0.80	0.40mm
合 計		m	3.30	ひびわれ注入工

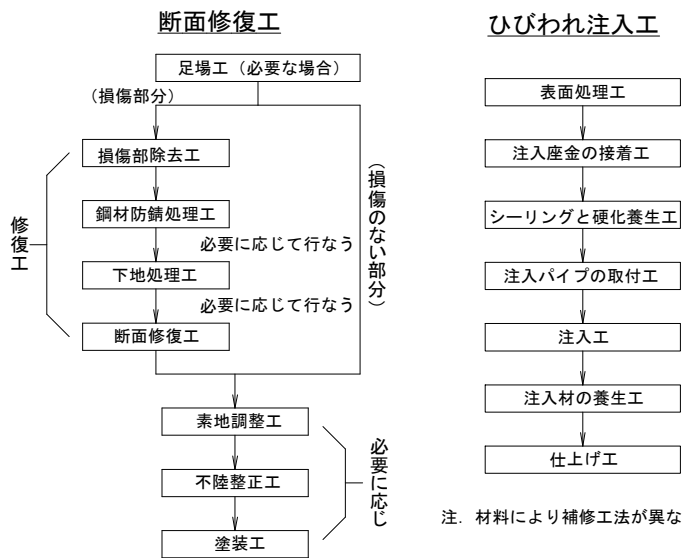


断面修復工数量表

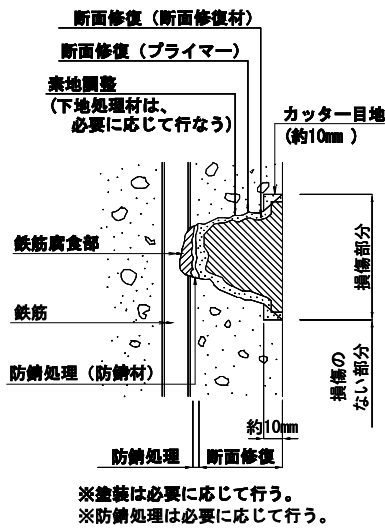
※修復深さは5cmを目安とする。

位 置		単 位	数量計算	数 量	摘 要
A1橋台	①	m3	$0.45 \times 0.90 \times 0.05$	= 0.021	
	②	m3	$0.45 \times 0.90 \times 0.05$	= 0.021	
A2橋台	③	m3	$0.20 \times 0.10 \times 0.05$	= 0.001	
合 計		m3		= 0.043	

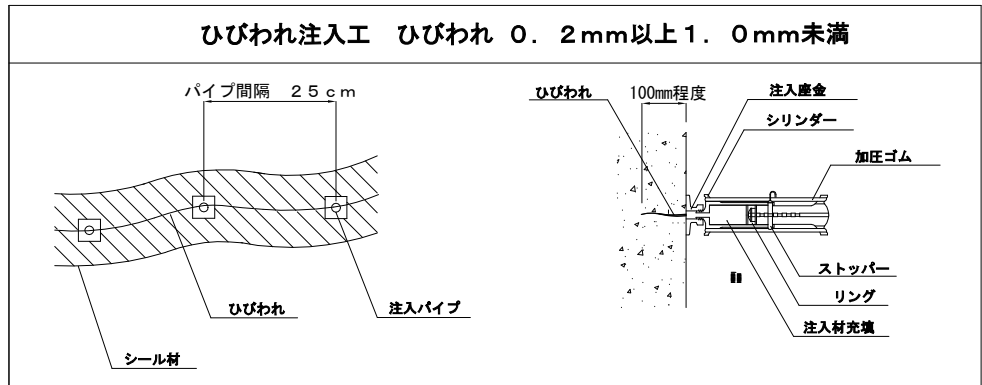
施工手順フロー



断面修復工詳細図(参考図)



ひびわれ補修工詳細図 (参考図)



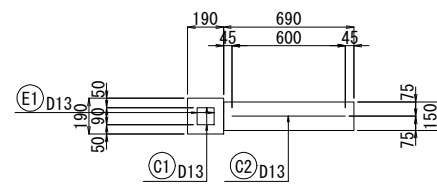
実施

工事番号	号
路 線 名	市道 内親3号線
施工地名	白石市新館町地内 ほか
工 事 名	令和8年度 市道新館2号線ほか1路線 (無名橋1号ほか1橋) 橋梁修繕工事
図 面 名	無名橋1号(内親3号線) 下部工補修工図
縮 尺	図 示
設 計 者	位置
白 石 市	設計 年度
図番	14 / 17

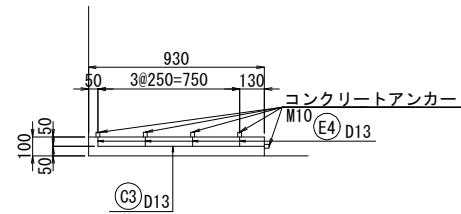
- 本図面の断面形状及び寸法は、既往資料及び実測結果を基に復元したものである。
- 施工関連諸寸法は、再度詳細調査を実施し、最終決定すること。

無名橋1号(内親3号線) コンクリート打替工図

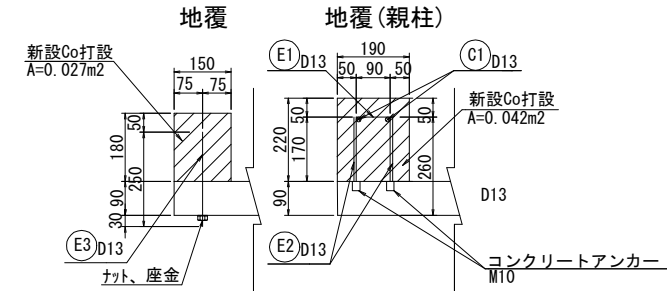
地覆平面図 S=1:40



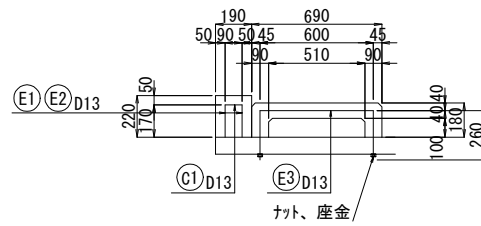
床版平面図 S=1:40



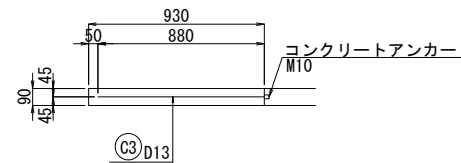
新設地覆断面図 S=1:20



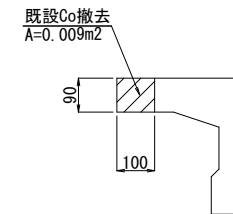
地覆側面図 S=1:40



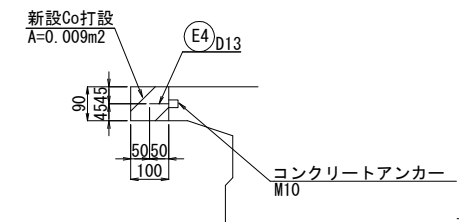
床版側面図 S=1:40



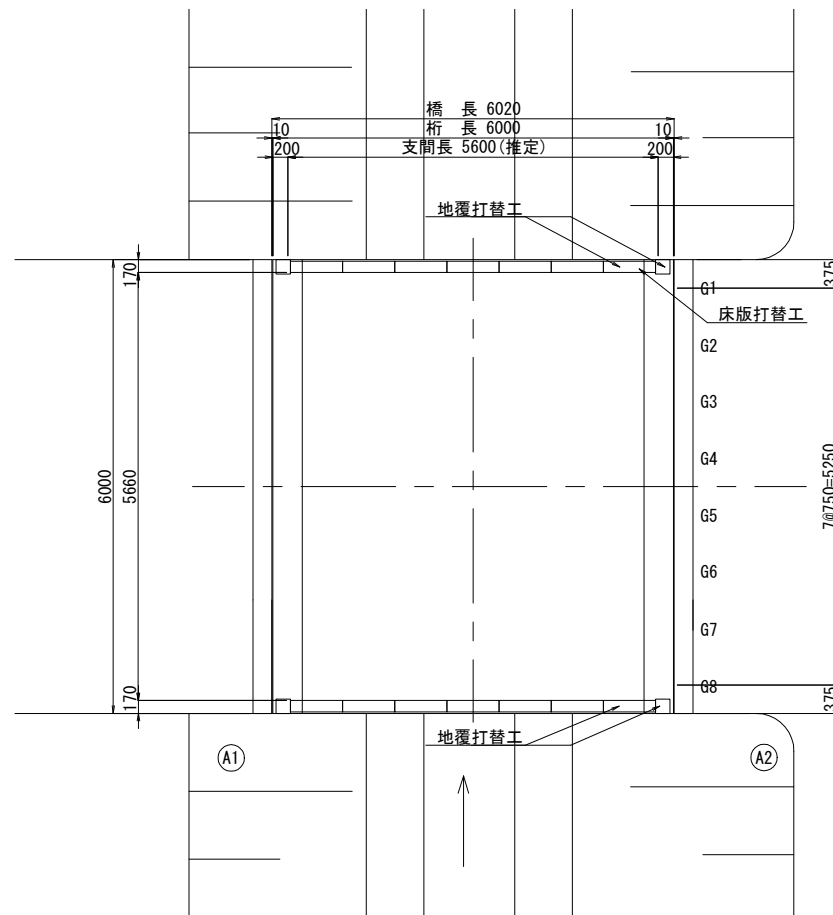
既設床版断面図 S=1:20



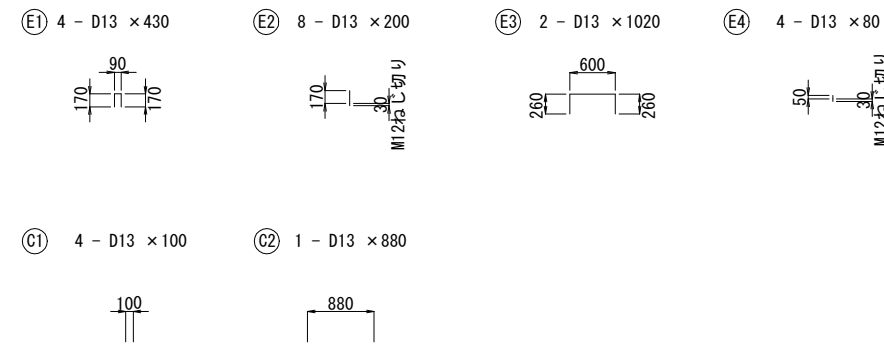
新設床版断面図 S=1:20



位置図 S=1:100



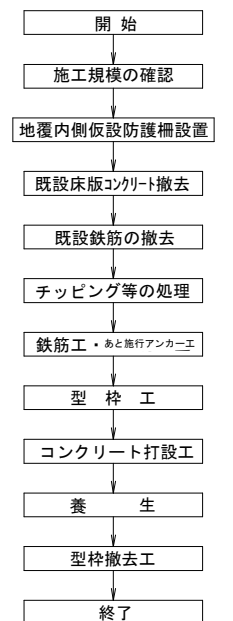
加工 图 S=1:100



鉄筋表

記 号	径	長 さ (mm)	本 数	単位質量 (kg/m)	1 本当質量 (kg)	質 量 (kg)	形 状	摘 要
E1	D13	430	4	0.995	0.43	2	□	
E2	D13	200	8	0.995	0.20	2	┆	
E3	D13	1020	2	0.995	1.01	6	□	
E4	D13	80	4	0.995	0.08	1	┆	
C1	D13	100	4	0.995	0.10	1	—	
C2	D13	880	1	0.995	0.88	1	—	
D13 合計						13 kg	(SD345)	
既設コンクリート撤去体積						0.08 m3		
コンクリート体積						0.12 m3		
コンクリートアンカー M10						13 本		

施工フロー（案）



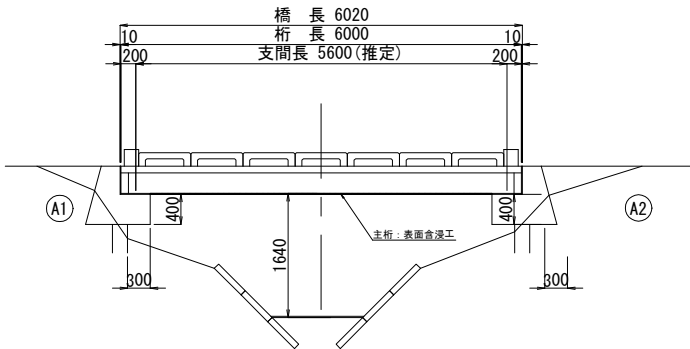
实施

工事番号	号		
路線名	市道 内親3号線		
施工地名	白石市新館町地内 ほか		
工事名	令和8年度 市道新館2号線ほか1路線 (無名橋1号ほか1橋)橋梁修繕工事		
図面名	無名橋1号(内親3号線) コンクリート打替工図		
縮尺	図示	位置	
設計者		設計年度	
白石市	図番	15 / 17	

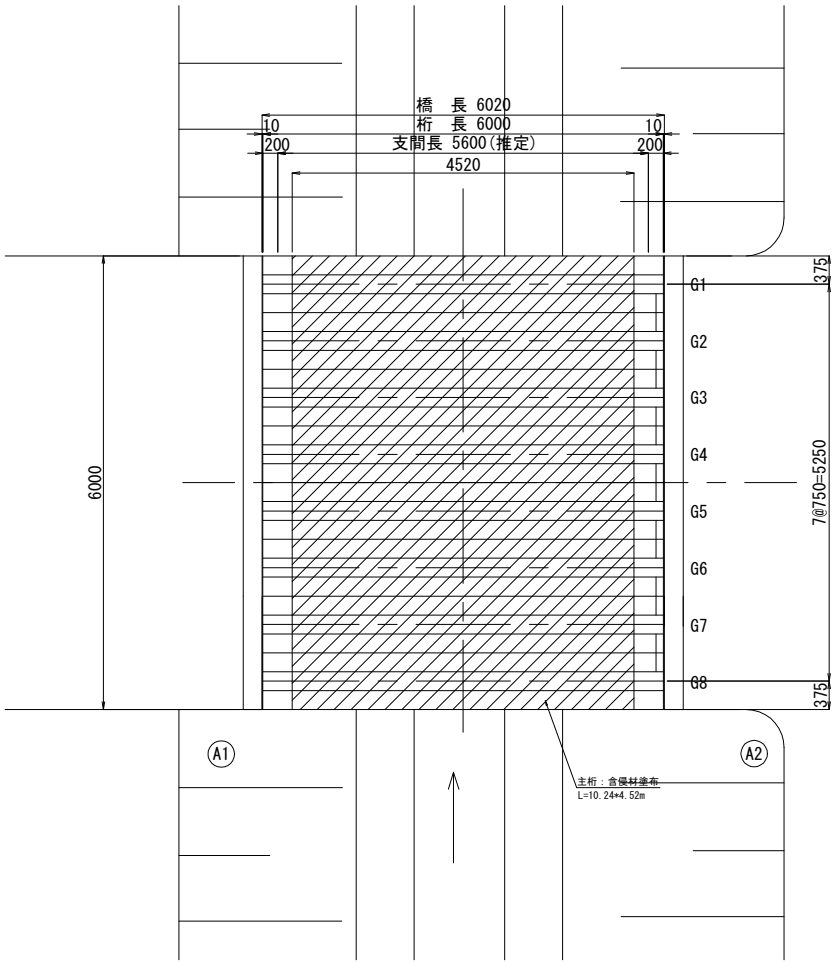
1. 本図面の断面形状及び寸法は、既往資料及び実測結果を基に復元したものである。
2. 施工関連諸寸法は、再度詳細調査を実施し、最終決定すること。

無名橋1号(内親3号線) 表面含浸工図

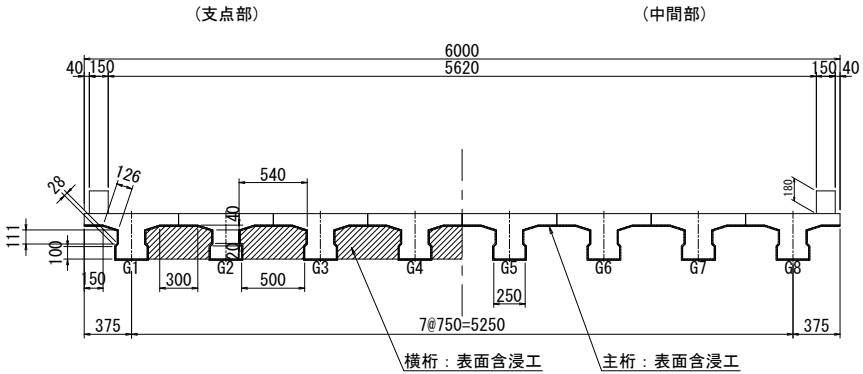
側面図 S=1:100



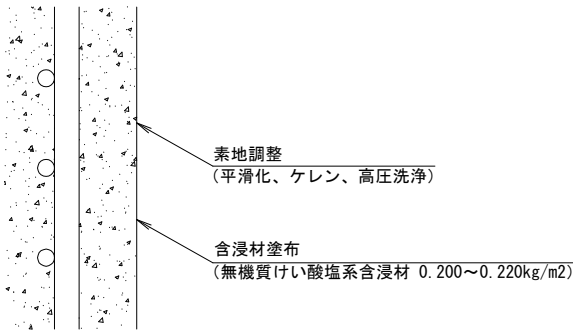
平面図 S=1:100



断面図 S=1:60

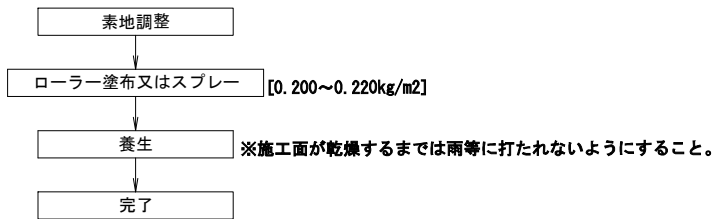


表面含浸工 詳細図



施工手順フロー

コンクリート表面含浸工



表面含浸工

	目標膜厚	標準使用量	塗装方法
無機質けい酸塩系含浸材	—	0.200~0.220kg/m ²	スプレー(ハケ・ローラー)

コンクリート表面含浸工集計表

位置	単位	数量	摘要
主桁	m ²	46.3	10.24×4.52
横桁	m ²	1.9	0.135×7×2
合計	m ²	48.2	

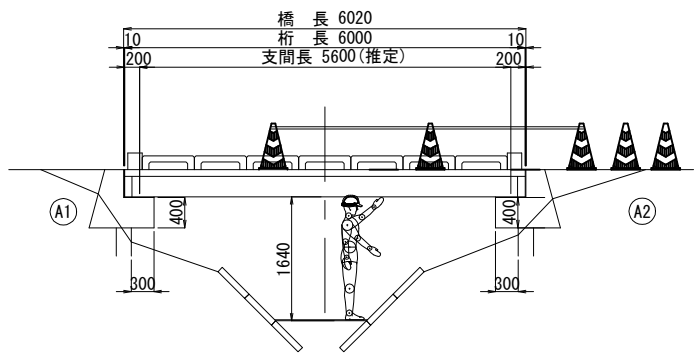
実施

工事番号	号		
路線名	市道 内親3号線		
施工地名	白石市新館町地内 ほか		
工事名	令和8年度 市道新館2号線ほか1路線 (無名橋1号ほか1橋)橋梁修繕工事		
図面名	無名橋1号(内親3号線) 表面含浸工図		
縮尺	図示	位置	
設計者		設計年度	
白石市	図番	16 / 17	

- 本図面の断面形状及び寸法は、既往資料及び実測結果を基に復元したものである。
- 施工関連諸寸法は、再度詳細調査を実施し、最終決定すること。

無名橋1号(内親3号線) 施工計画図(案)〔参考図〕

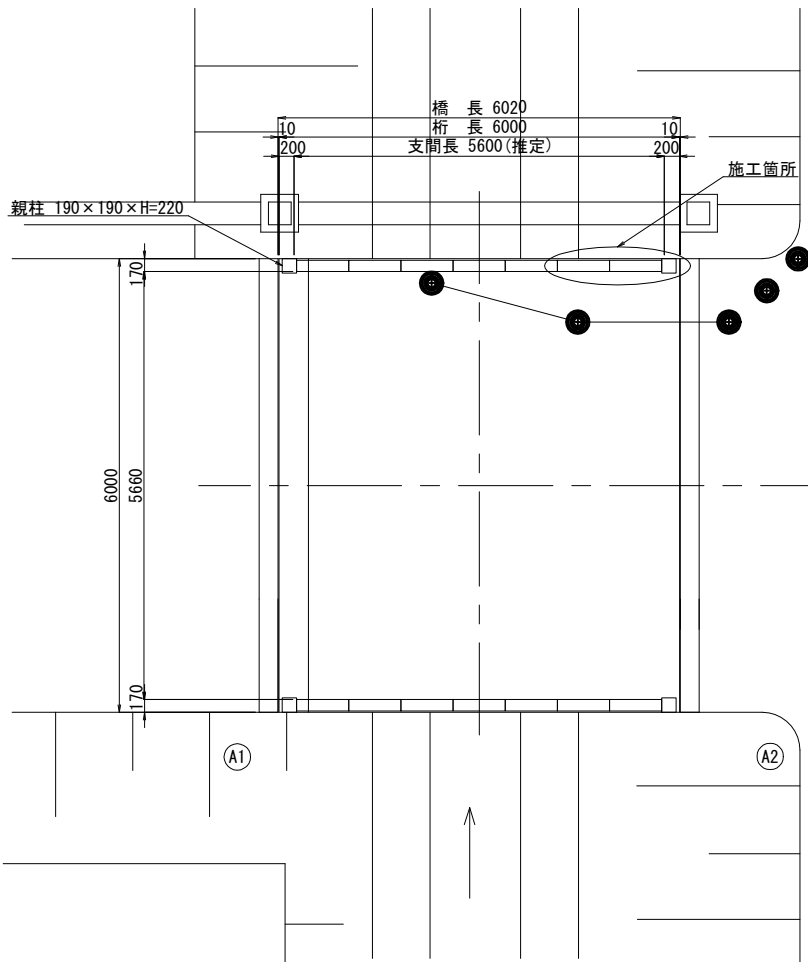
側面図 S=1:100



※必要に応じて梯子等を使用すること。



平面図 S=1:100



実施

工事番号	号		
路線名	市道 内親3号線		
施工地名	白石市新館町地内 ほか		
工事名	令和8年度 市道新館2号線ほか1路線 (無名橋1号ほか1橋)橋梁修繕工事		
図面名	無名橋1号(内親3号線) 施工計画図(案)		
縮尺	図示	位置	
設計者		設計年度	
白石市	図番	17 / 17	

注記：
1. 本図面の断面形状及び寸法は、既往資料及び実測結果を基に復元したものである。
2. 施工関連諸寸法は、再度詳細調査を実施し、最終決定すること。